

令和7年8月7日からの大雨の対応



国土交通省

九州地方整備局

目次

1. 気象概況	・ ・ ・ ・ ・	P 1
2. 被害概要	・ ・ ・ ・ ・	P 5
3. 被害の状況	・ ・ ・ ・ ・	P 6
4. TEC-FORCE活動	・ ・ ・ ・ ・	P 23
5. 様々な自治体支援	・ ・ ・ ・ ・	P 43
6. 広報活動	・ ・ ・ ・ ・	P 49
7. 大臣視察	・ ・ ・ ・ ・	P 50
8. 河川整備による治水効果	・ ・ ・	P 52

令和7年8月7日からの大雨の気象状況

九州南部

○7日～8日にかけて、前線が対馬海峡から九州北部付近へ南下。前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込み、鹿児島県を中心に大雨となった。

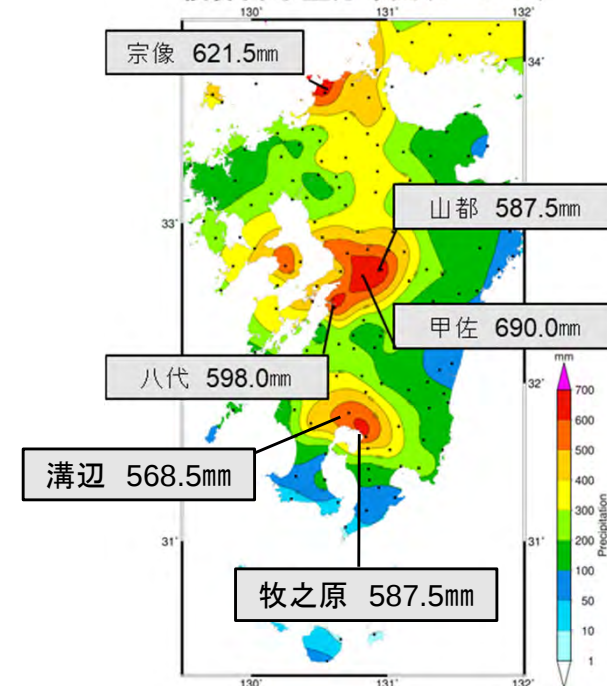
○1時間最大降水量は、溝辺で107.5mm（8日3時00分）の猛烈な雨、八重山79.5mm（8日4時40分）、牧之原74.5mm（8日2時15分）、輝北70.5mm（7日23時37分）などの非常に激しい雨を観測。

○8日1時7分と4時47分に鹿児島県に線状降水帯が発生（計2回）。

○8日5時、薩摩地方に大雨特別警報が発表。

○6日～11日の積算降水量は牧之原587.5mm、溝辺568.5mm、八重山443.0mm、輝北399.0mm、大隅366.5mm、さつま柏原350.5mm、阿久根350.0mmなど、薩摩地方を中心に記録的な大雨となった。

積算降水量分布図(6～11日)



九州北部

○9日～11日にかけて、前線が対馬海峡から九州北部付近に停滞。前線に向かって南から暖かく湿った空気が流れ込み、発達した雨雲が九州北部に流れ込み、特に熊本県に発達した雨雲がかかり続けた。

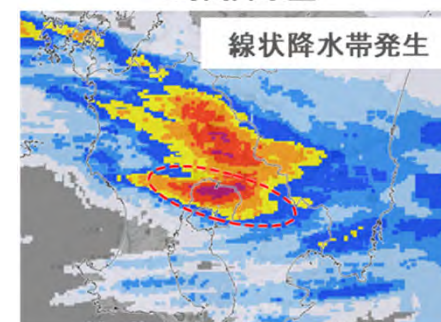
○1時間最大降水量は、日田117.0mm（10日20時25分）、菊池115.5mm（10日22時04分）、松島114.5mm（11日8時00分）、本渡110.0mm（11日8時50分）など猛烈な雨を観測。

○9日夜遅くから11日朝にかけて、福岡県、山口県、大分県、熊本県、長崎県に線状降水帯が次々に発生（計10回）。

○11日0時20分、熊本県に大雨特別警報が発表。

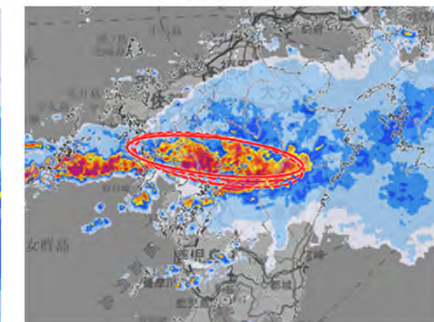
○6日～11日の積算降水量は甲佐690.0mm、山都587.5mm、宗像621.5mm、八代598.0mmなど、熊本県中心に記録的な大雨となった。

1時間降水量



8月8日1時

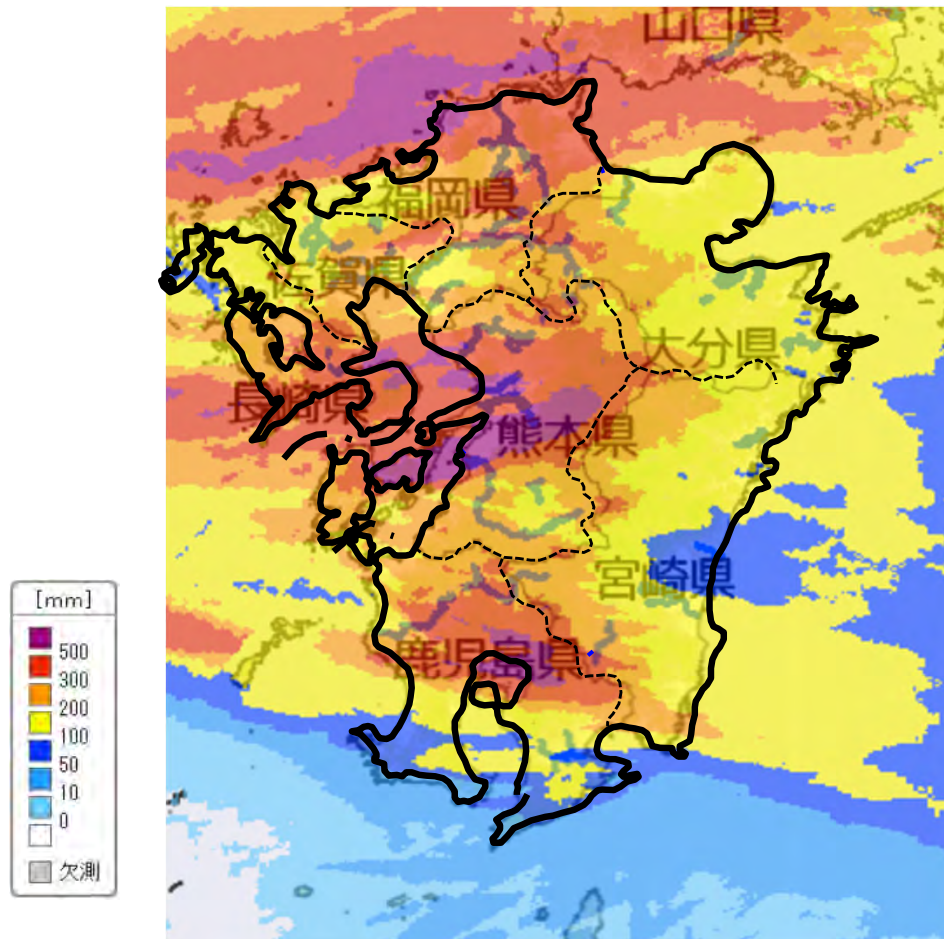
1時間降水量



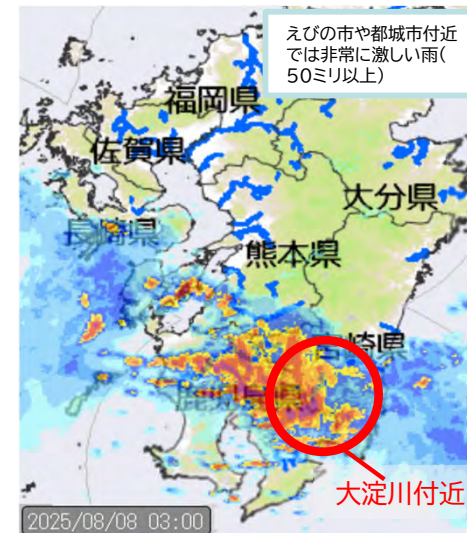
8月11日1時

令和7年8月7日からの大雨の気象・降雨の概要

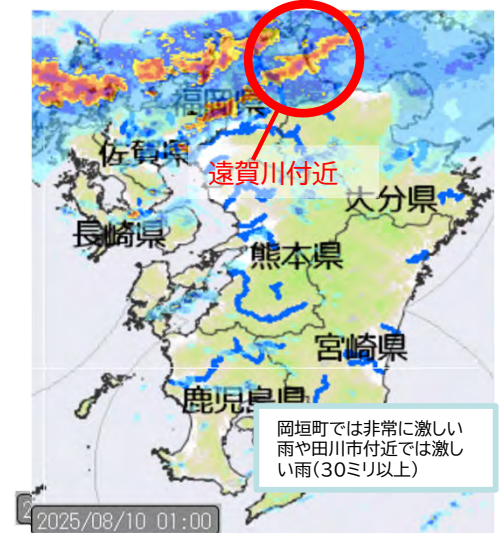
- 8月7日(木)から8月11日(月)にかけて、九州地方で広く大雨となり、鹿児島県では8日(金)未明から明け方、九州北部地方では9日(土)夜遅くから11日(月)にかけて線状降水帯が繰り返し発生した。
- 8日(金)には鹿児島県に大雨特別警報、11日(月)には熊本県にも大雨特別警報が発表された。



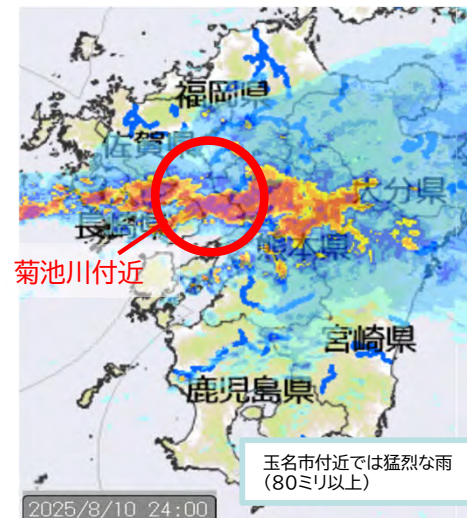
8/7 0:00～8/11 22:00 時間累積レーダ雨量
(統一河川情報システムにより作成した図を加工)



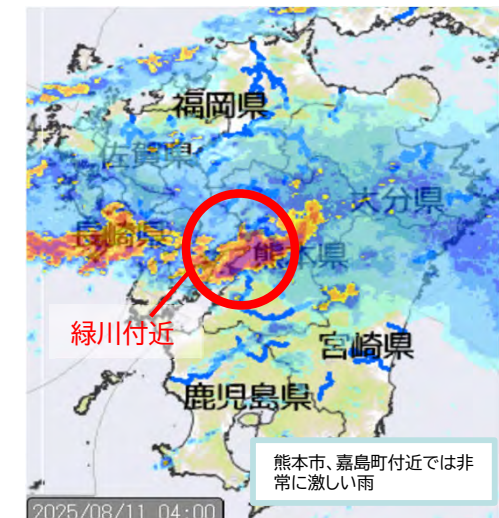
8日 3時頃



10日 1時頃



10日 24時頃



11日 4時頃

雨量データ(統一河川情報システム)

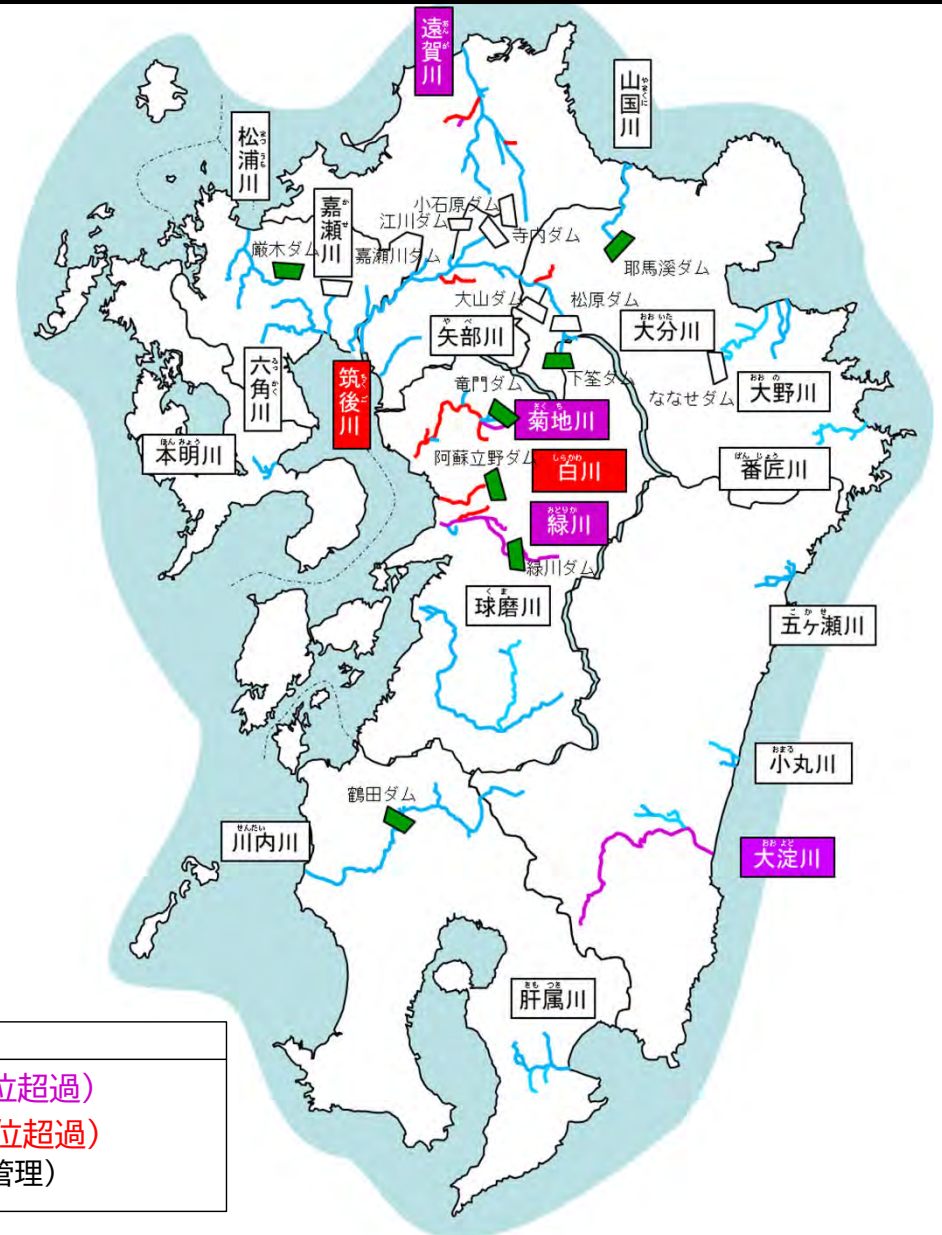
●九州内20の一級水系のうち、4水系で氾濫危険水位(レベル4)に達し、緑川本川では、観測史上1位の水位を記録。

1. 河川出水状況 (国管理)

水系	河川	水位観測所	今回ピーク水位 (m)		既往最高 (m)
おおよどがわ 大淀川	大淀川	たけした 岳下	4.99 観測史上10位	レベル 4	8/8(金)5:00 5.53 R4 9/18 20:20
おんががわ 遠賀川	やぎやまかわ 八木山川	ぬくみ 生見	3.00 観測史上5位	レベル 4	8/10(日)18:40 4.30 S28 6/28 2:00
	ささおかわ 笹尾川	のぶ 野面	3/03 観測史上2位	レベル 4	8/10(日)17:40 3.13 H30 7/6 9:50
	きべかわ 金辺川	なつよし 夏吉	3.88 観測史上6位	レベル 3	8/10(日)15:40 4.79 H15 7/19 6:00
	いぬなきがわ 犬鳴川	みやたばし 宮田橋	5.81 観測史上4位	レベル 3	8/10(日)19:00 6.28 H11 6/29 11:00
ちくごかわ 筑後川	こせがわ 巨瀬川	ちゅうおばし 中央橋	2.31 観測史上24位	レベル 3	8/10(日)20:40 3.49 R5 7/10 10:00
	かげつがわ 花月川	かげつ 花月	2.36 観測史上24位	レベル 3	8/10(日)21:00 4.28 H24 7/14 7:00
きくちかわ 菊池川	こうしがわ 合志川	さの 佐野	3.67 観測史上4位	レベル 4	8/11(月)0:20 4.89 H24 7/12 6:00
	きくちかわ 菊池川	ひろせ 広瀬	3.35 観測史上18位	レベル 3	8/10(日)24:00 4.04 H28 6/23 1:00
	はねぎがわ 繁根木川	いわさき 岩崎	1.63 観測史上20位	レベル 3	8/10(日)24:00 1.97 R2 7/6 21:00
	かみうちだがわ 上内田川	ふくろだ 袋田	3.36 観測史上12位	レベル 3	8/11(月)1:00 4.62 H24 7/12 7:00
しらかわ 白川	しらかわ 白川	じんない 陣内	4.95 観測史上33位	レベル 3	8/11(月)2:20 7.95 H24 7/12 9:00
みどりかわ 緑川	みどりかわ 緑川	じょうなん 城南	7.49 観測史上1位	レベル 4	8/11(月)6:20 7.49 R7 8/11 6:20
	みどりかわ 緑川	ちゅうまうばし 中甲橋	5.36 観測史上1位	レベル 4	8/11(月)5:10 5.36 R7 8/11 5:10
	みふねかわ 御船川	みふね 御船	4.79 観測史上3位	レベル 4	8/11(月)5:20 6.46 S63 5/3 21:00
	かせかわ 加勢川	だいろくばし 大六橋	4.23 観測史上10位	レベル 3	8/11(月)5:00 4.96 H9 7/10 16:00

凡例

- レベル4(氾濫危険水位超過)
- レベル3(避難判断水位超過)
- 洪水調節 実施ダム(国管理)



※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。

国管理7ダム(7水系)、水資源機構管理2ダム、県管理40ダムで洪水調節を実施

2. 洪水調節を行ったダム

7ダムで洪水調節を実施(国管理)

鶴田ダム(川内川水系)、緑川ダム(緑川水系)
下笠ダム(筑後川水系)、耶馬溪ダム(山国川水系)
厳木ダム(松浦川水系)、竜門ダム(菊池川水系)
阿蘇立野ダム(白川水系)

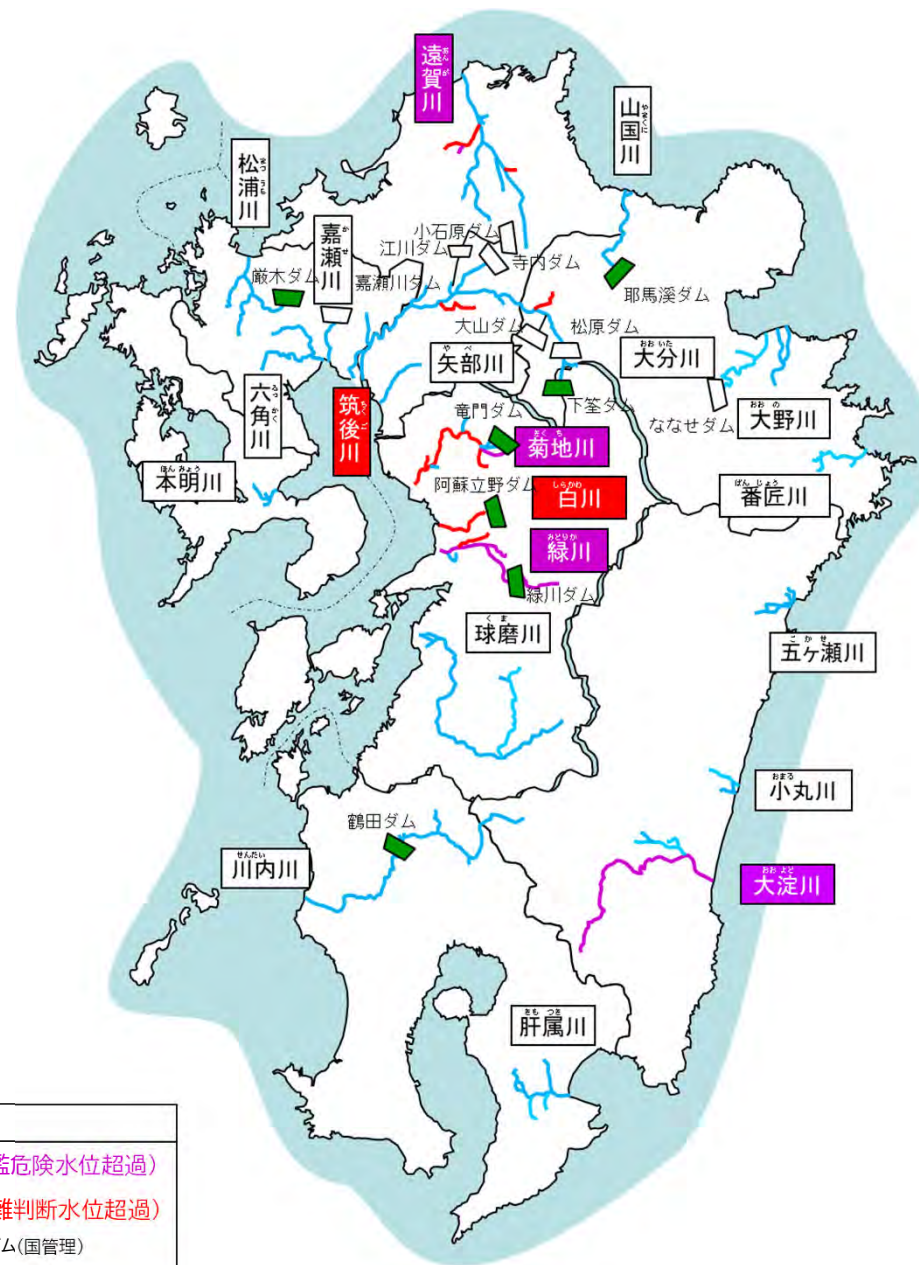
○その他洪水調節を行ったダム

2ダム(水資源機構管理)

【福岡県】寺内ダム、小石原川ダム

40ダム(県管理)

【福岡県】福智山ダム、力丸ダム、犬鳴ダム、陣屋ダム、藤波ダム、日向神ダム
ますぶち、いの、なるふち、きたたに、あぶらぎ、いらはら
ます湊ダム、猪野ダム、鳴淵ダム、北谷ダム、油木ダム、伊良原ダム
いきさ、いでぐちがわ、やはず、もとべ、かりたて・ひのみね
【佐賀県】伊岐佐ダム、井手口川ダム、矢筈ダム、本部ダム、狩立・日ノ峯ダム
りゅうもん、ありた、よこたけ、なかこば、いわやがわち
竜門ダム、有田ダム、横竹ダム、中木庭ダム、岩屋川内ダム
にした、めぼろ、めおとだけ、ゆきのうら、ののがわ
【長崎県】仁田ダム、目保呂ダム、男女岳ダム、雪浦ダム、野々川ダム、
かやぜ、しきみ、かのお、こがくら、こうら
萱瀬ダム、式見ダム、鹿尾ダム、小ヶ倉ダム、小浦ダム、つづらダム、
ふえふき、ながた
笛吹ダム、永田ダム
かめかわ、ひかわ、いしうち、こうつうら
【熊本県】亀川ダム、氷川ダム、石打ダム、上津浦ダム
いわせ
【宮崎県】岩瀬ダム



※本資料の数値は速報値であるため今後変更の可能性があります。

令和7年8月7日からの大雨における被災概要

(10/9時点)

○人的被害	死者7名(福岡県2名、熊本県4名、鹿児島県1名)
○家屋被害	全壊31棟、半壊2,661棟、一部破損5,271棟、床上浸水2,218棟、床下浸水1,135棟
○土砂災害	発生件数165件(福岡県10件、長崎県15件、大分県1件、熊本県123件、鹿児島県16件)
○河川	県管理河川では4県37水系53河川で浸水、土砂災害が5県で165件発生、直轄河川では4水系で内水による浸水が発生
○道路	道路では被災により全面通行止めが累計214箇所(高速1、直轄13、補助38、地方道162) 国道10号(鹿児島県始良市)網掛橋橋台背面の洗掘に伴う通行止めが継続
○孤立	各地で道路被災等により最大41地区が孤立(最大孤立期間: 9日間(8/11~8/19)熊本県甲佐町)
○上水道	水道管破損等による断水(最大約42,300戸)が発生(最大断水期間: 12日間(8/8~8/19)鹿児島県始良市)
○下水道	下水道施設について4県(福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県)にて被害が確認
○流木・塵芥	河川、ダム、海岸、漂流木等の回収・処分量は、約45,600m3(精査中)を見込んでいる。
○公園	公園施設22件(国営公園1件、都市公園21件)について被害が発生(いずれも人的被害なし)

出典: 県公表資料等

河川の被害状況



土砂災害の状況



道路の被害状況(補助国道)



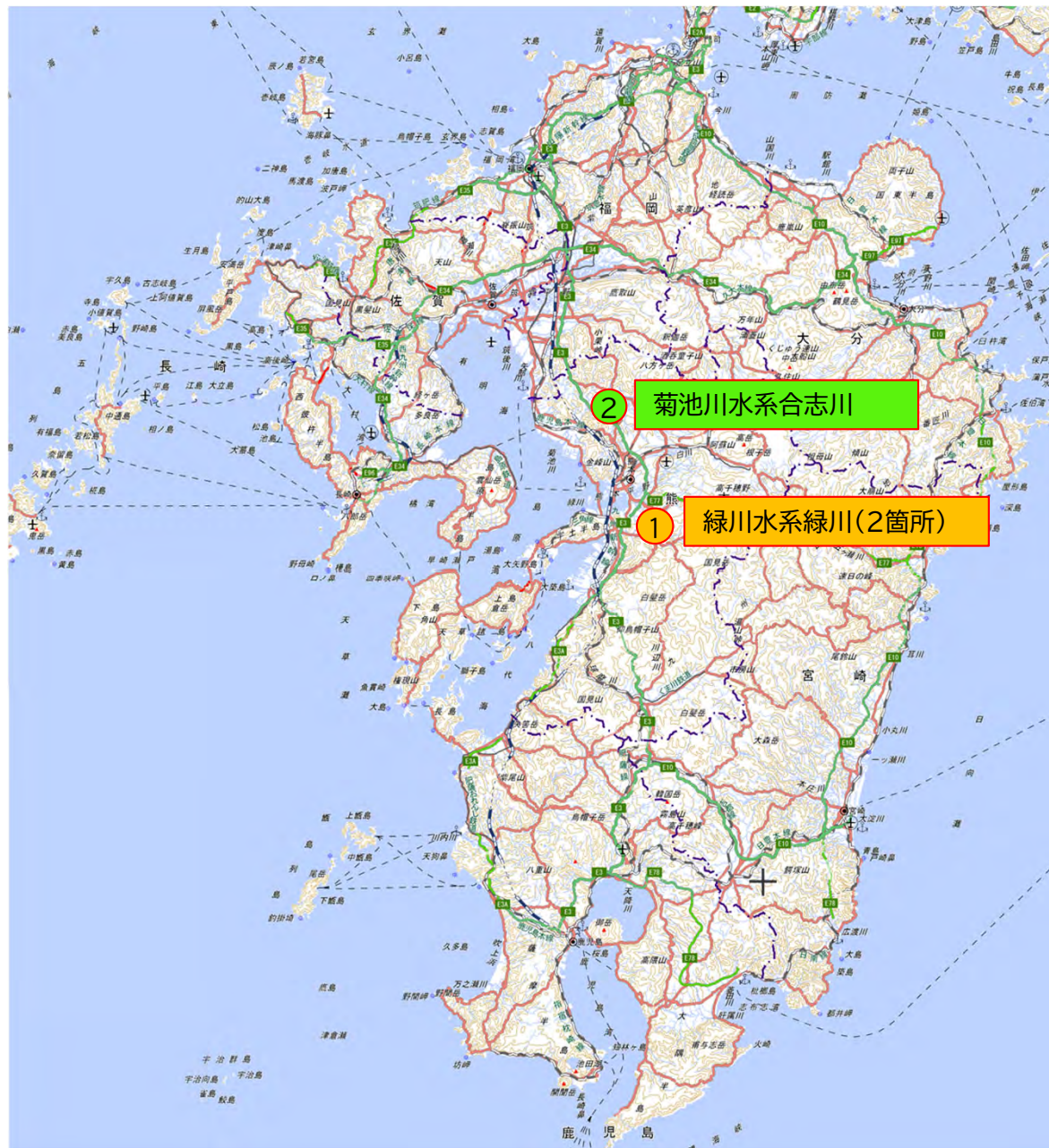
海岸への流木状況



公園の被害状況



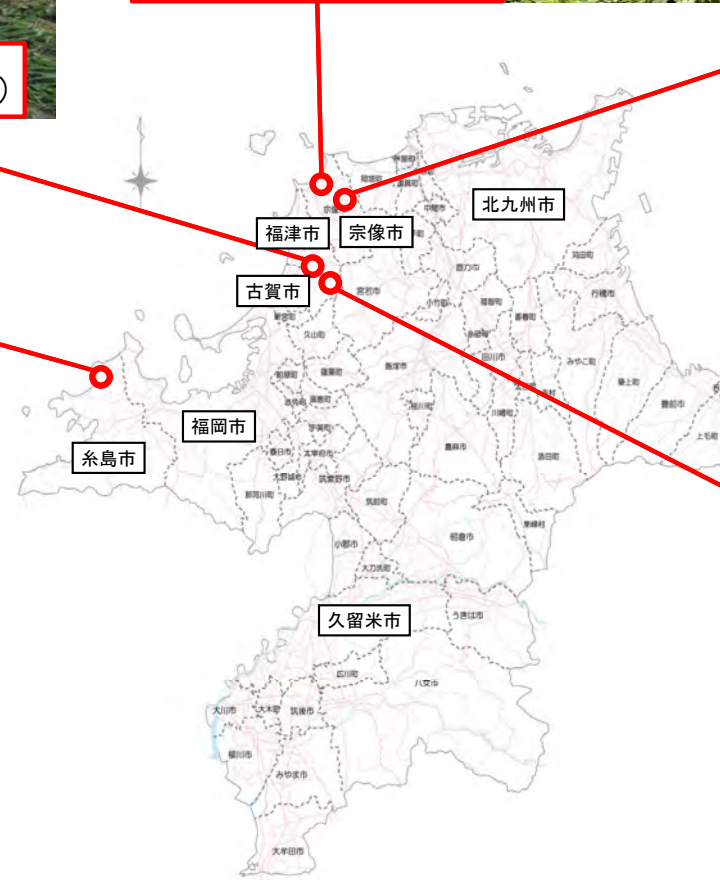
令和7年8月7日からの大雨における被災状況(直轄河川)



令和7年8月7日からの大雨における被災状況(補助河川:福岡県)



※本資料は、福岡県より提供いただいた写真を使用しております。

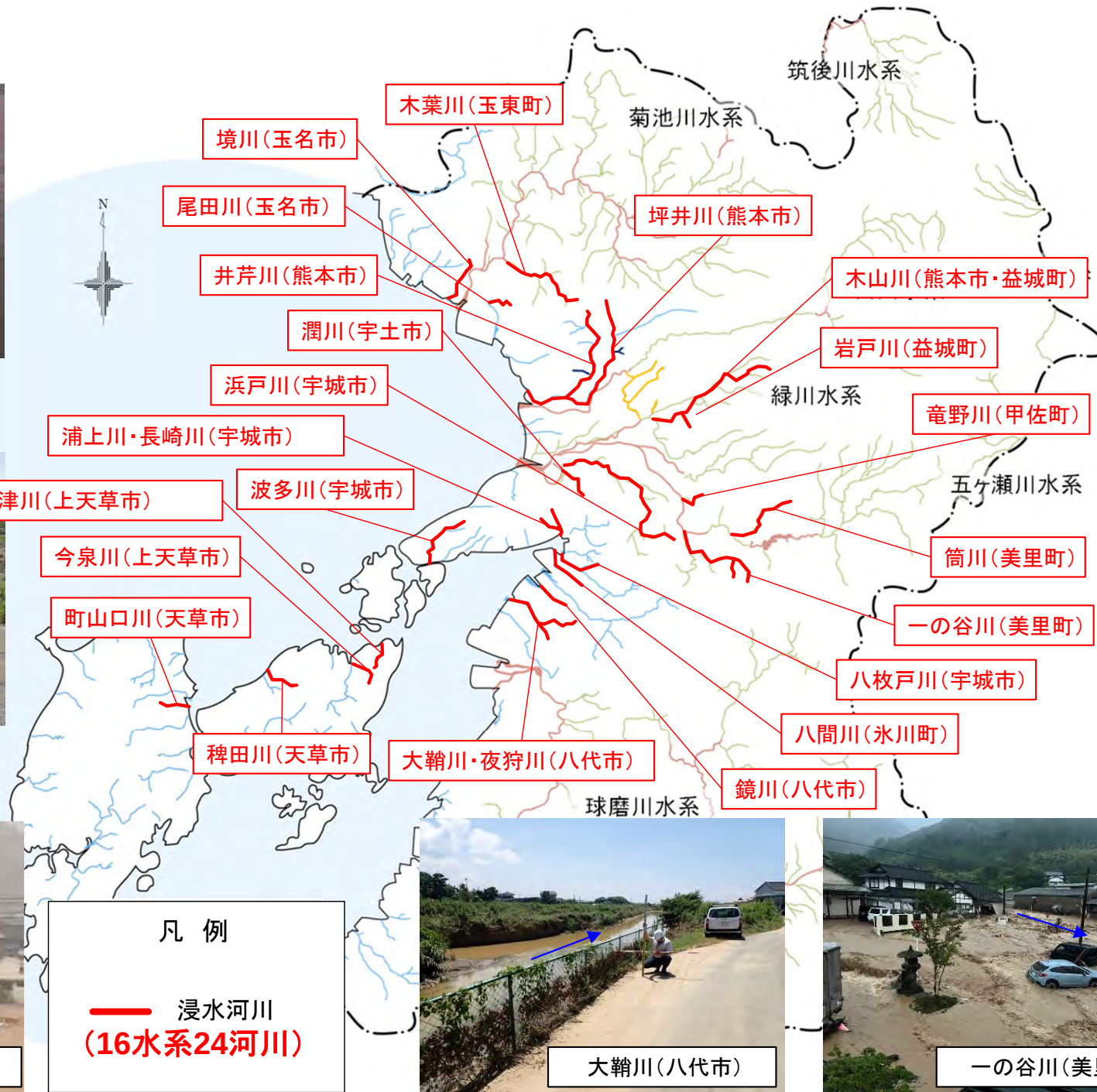


令和7年8月7日からの大雨における被災状況(補助河川:長崎県)



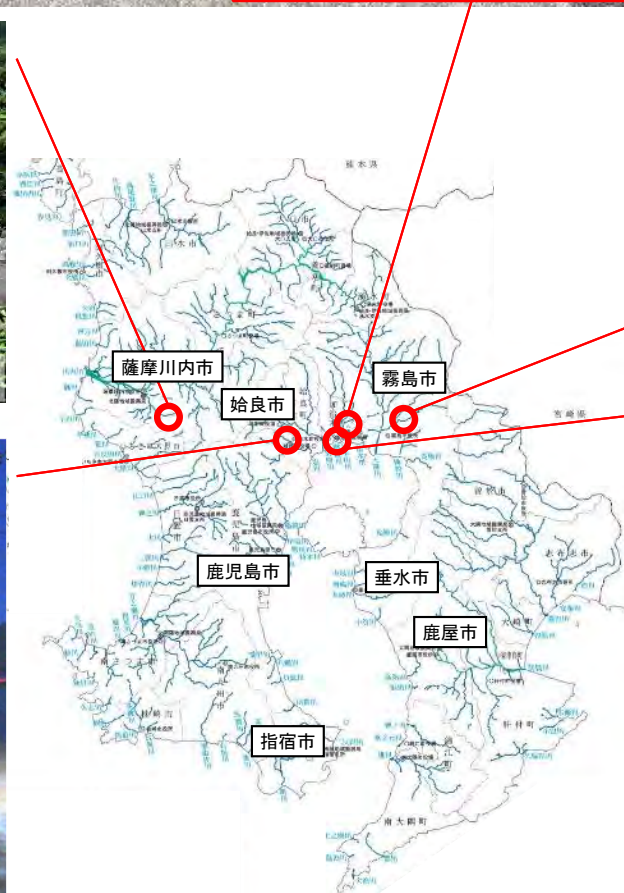
※本資料は、長崎県より提供いただいた写真を使用しております。

令和7年8月7日からの大雨における被災状況(補助河川:熊本県)





※本資料は、鹿児島県より提供いただいた写真を使用しております。



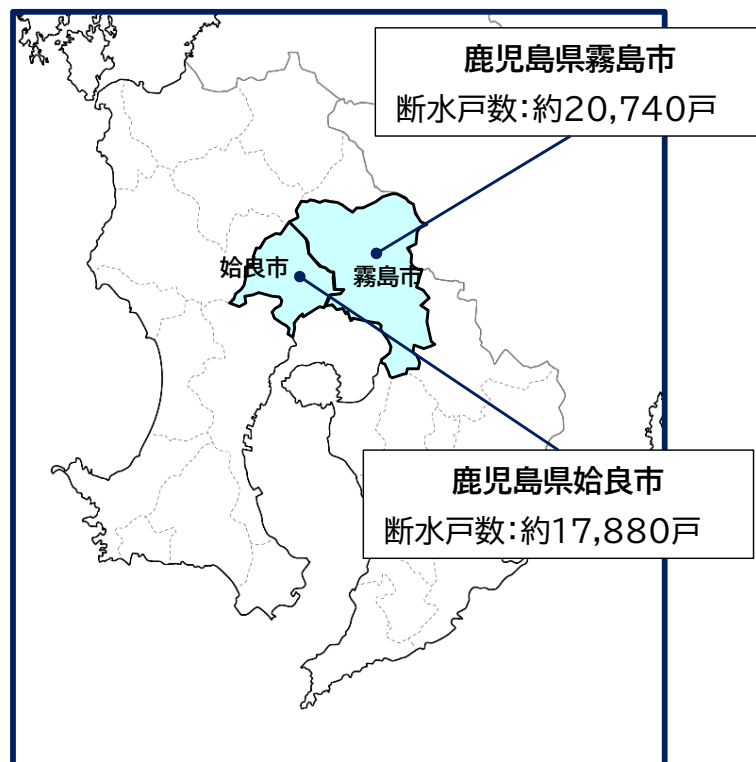
令和7年8月7日からの大雨における被災状況(水道施設)

R7.8.19【最終報】

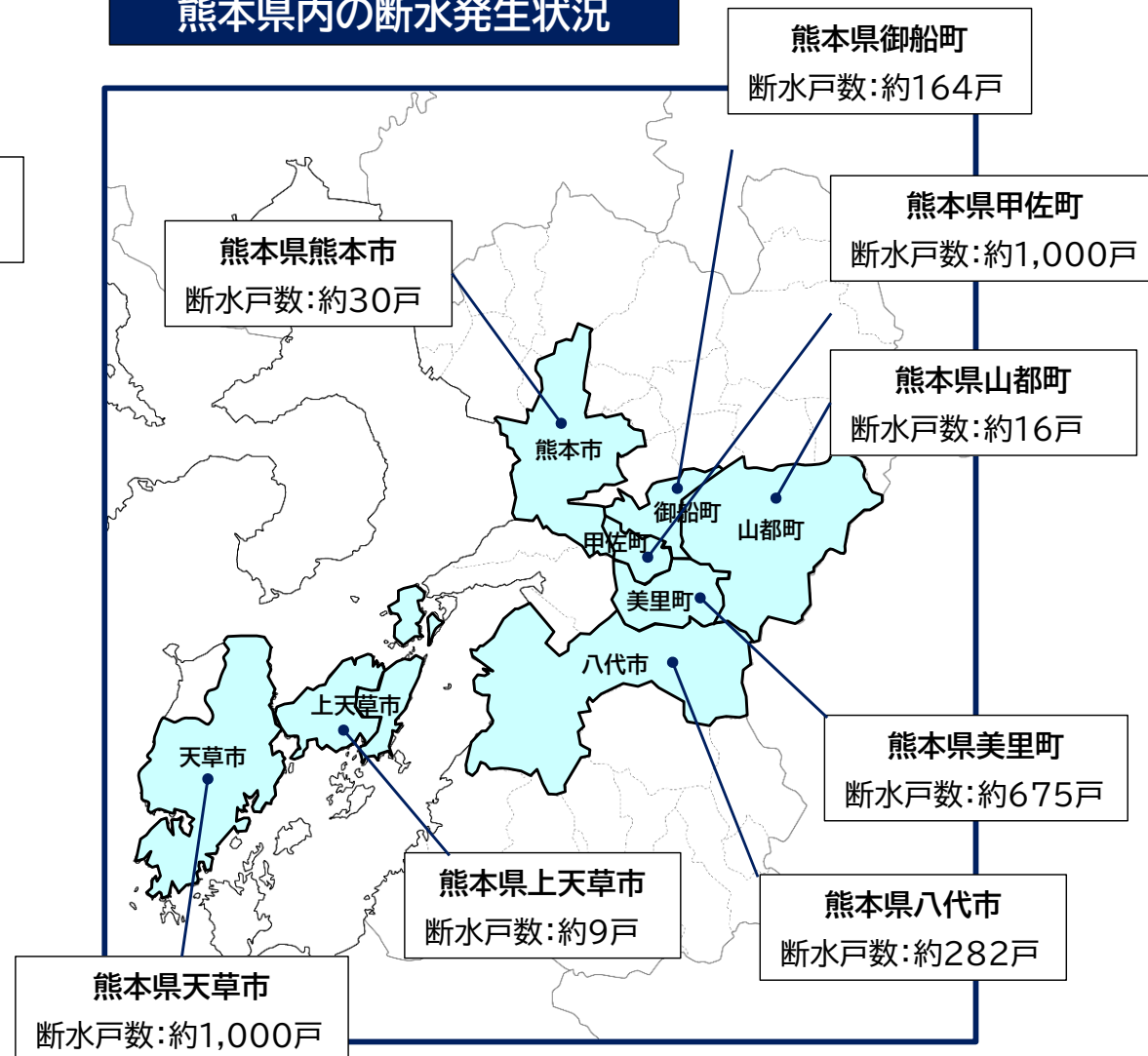
福岡県内の断水発生状況



鹿児島県内の断水発生状況



熊本県内の断水発生状況



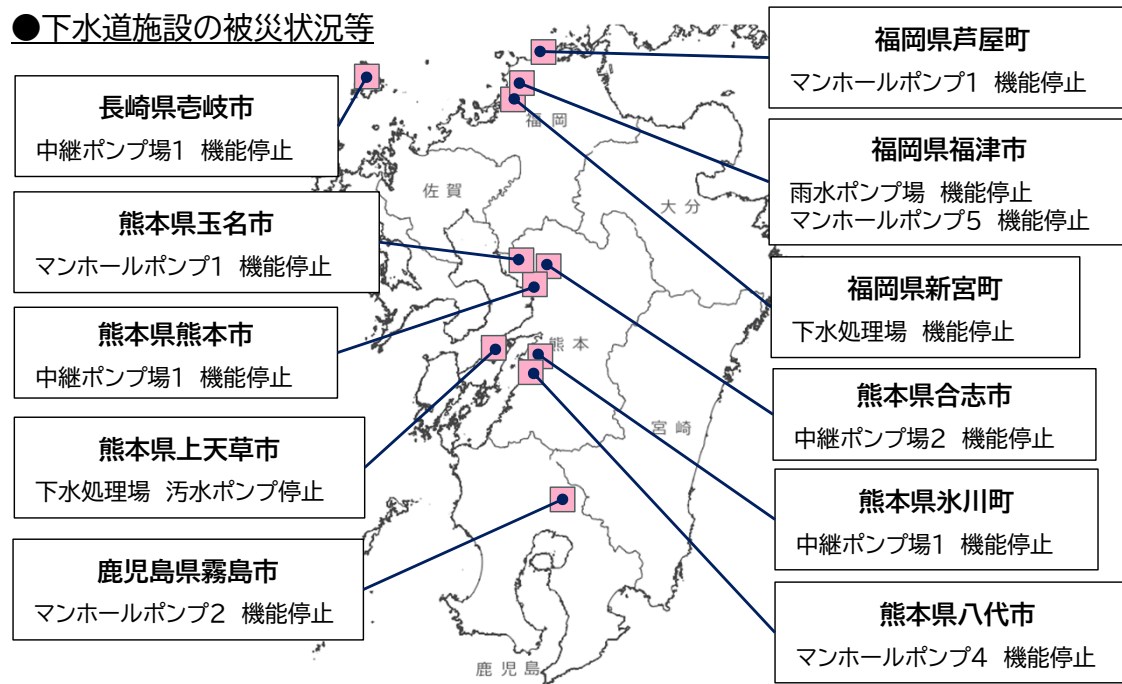
九州全体

■断水戸数:約42,283戸
(全て断水解消(8月19日時点))

令和7年8月7日からの大雨における被災状況(下水道施設)

県	市町村名	施設名	被害状況	対応状況	下水道使用状況
福岡県	新宮町	下水処理場	浸水により水処理機能停止	応急復旧中	使用可(節水要請中)
	福津市	雨水ポンプ場	浸水により機能停止	応急復旧済	使用可
		マンホールポンプ<5基>	浸水により機能停止	応急復旧済	使用可
	芦屋町	マンホールポンプ<1基>	浸水により機能停止	応急対応済	使用可
長崎県	壱岐市	中継ポンプ場<1箇所>	浸水により機能停止	復旧済	使用可
熊本県	熊本市	中継ポンプ場<1箇所>	浸水により機能停止	応急復旧済	使用可
	合志市	中継ポンプ場<2箇所>	浸水により機能停止	応急復旧済	使用可
	上天草市	下水処理場	浸水により汚水ポンプ機能停止	応急復旧済	使用可
	八代市	マンホールポンプ<4基>	浸水により機能停止	応急復旧済	使用可
	玉名市	マンホールポンプ<1基>	浸水により機能停止	応急復旧済	使用可
	氷川町	中継ポンプ場<1箇所>	浸水により機能停止	応急復旧済	使用可
鹿児島県	霧島市	マンホールポンプ<2基>	浸水により機能停止	応急復旧済	使用可

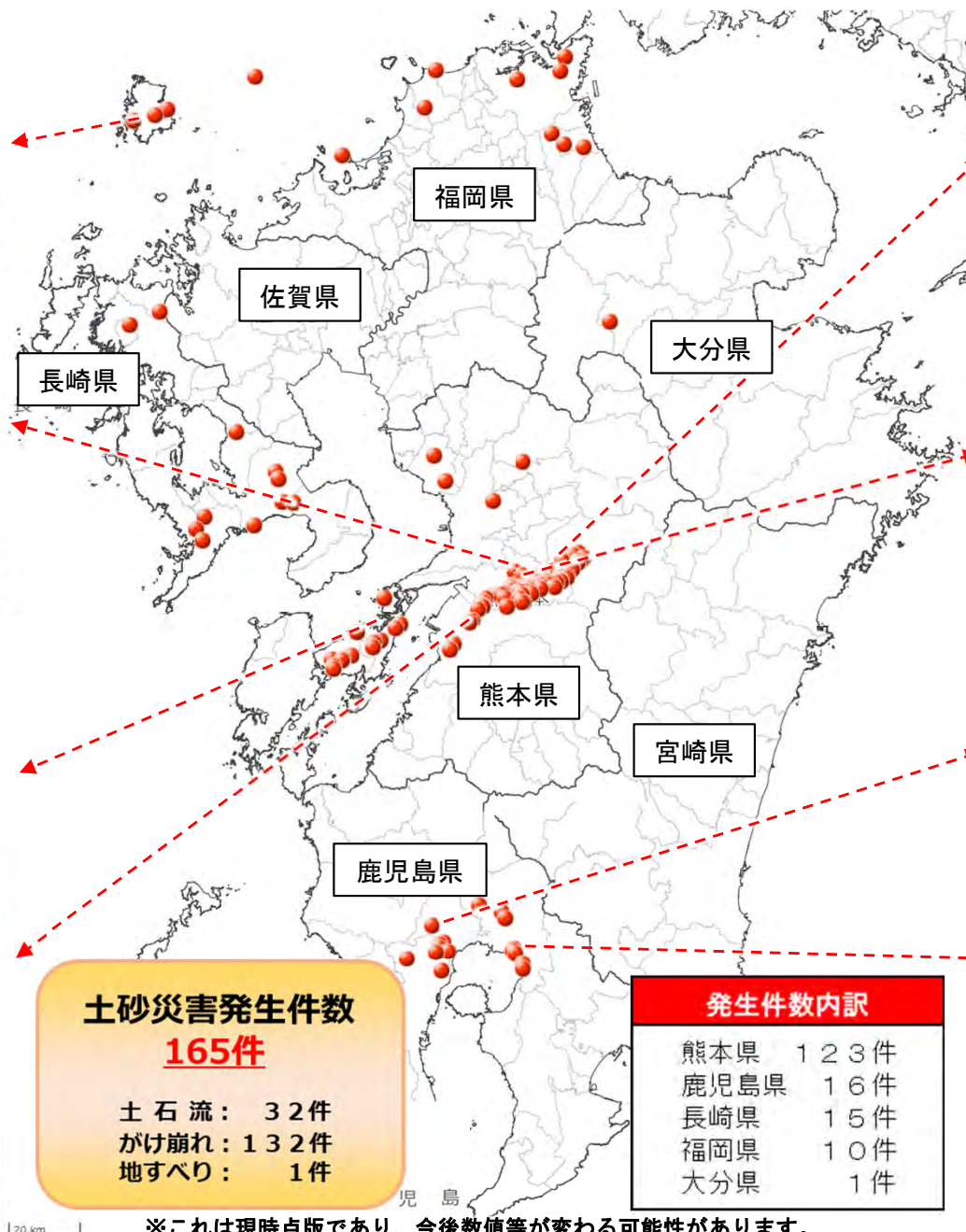
●下水道施設の被災状況等



●福岡県新宮町下水処理場の応急対応状況



【R7. 9.10時点】



土砂災害発生件数
165件

土石流： 32件
がけ崩れ： 132件
地すべり： 1件

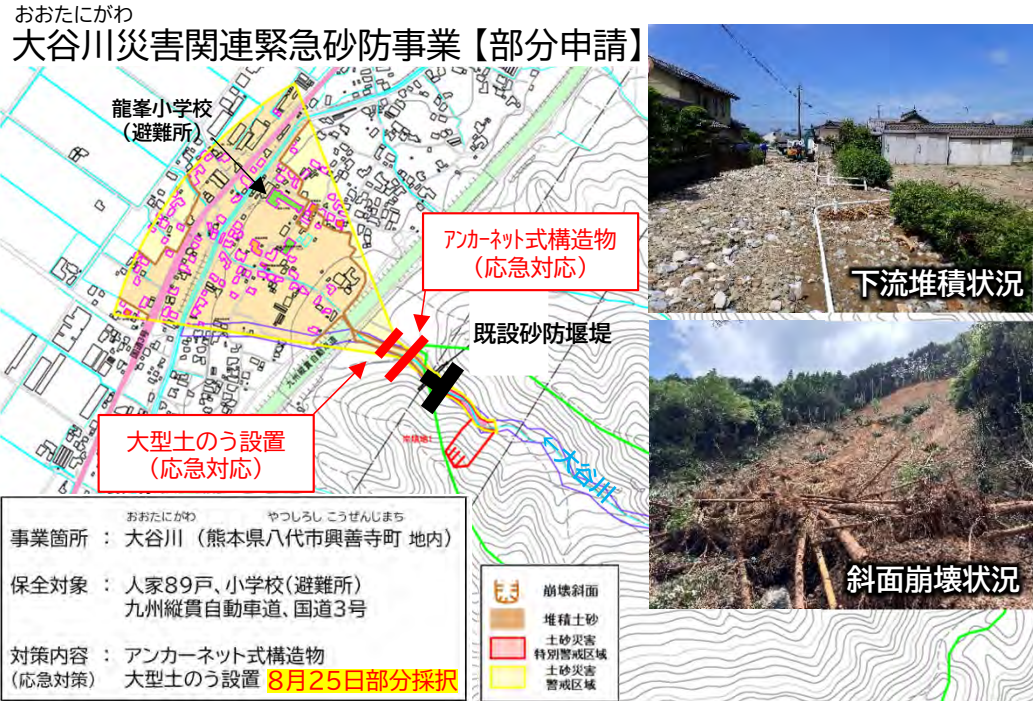
発生件数内訳

熊本県	123件
鹿児島県	16件
長崎県	15件
福岡県	10件
大分県	1件



※これは現時点版であり、今後数値等が変わる可能性があります。

※本資料は、県より提供いただいた写真を使用しております。





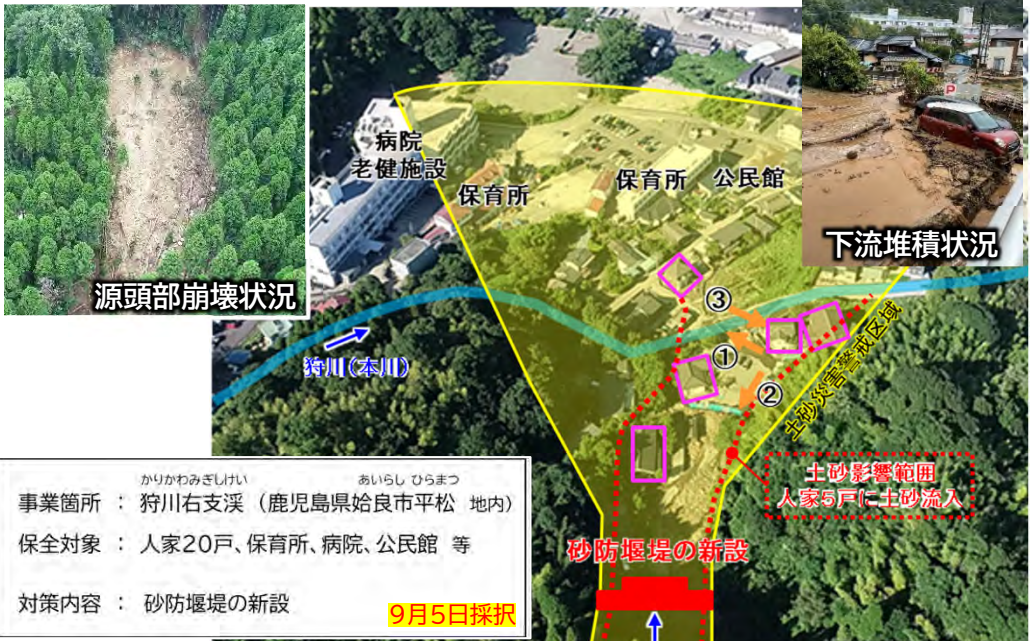
いわと 岩戸地区災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業



たがたがわ 田方川災害関連緊急砂防事業



かりかわみぎしけい 狩川右支溪災害関連緊急砂防事業





直轄国道、NEXCO区間の被災箇所

■鹿児島国道事務所管内

国道10号 土砂流入 始良市加治木町日木山 (規制中)

国道10号 網掛橋 橋台背面の洗掘（規制中）

国道10号 路肩崩壊 霧島市隼人町野久美田

国道10号 法面崩壊 霧島市隼人町野久美田

国道220号 十砂流入 霧島市福山町福山

■熊本河川国道事務所管内

国道3号 土砂流入 熊本市北区大窪2丁目

国道57号 十砂流入 宇城市三角町大田尾

国道208号 土砂流入 玉名市山田東交差点

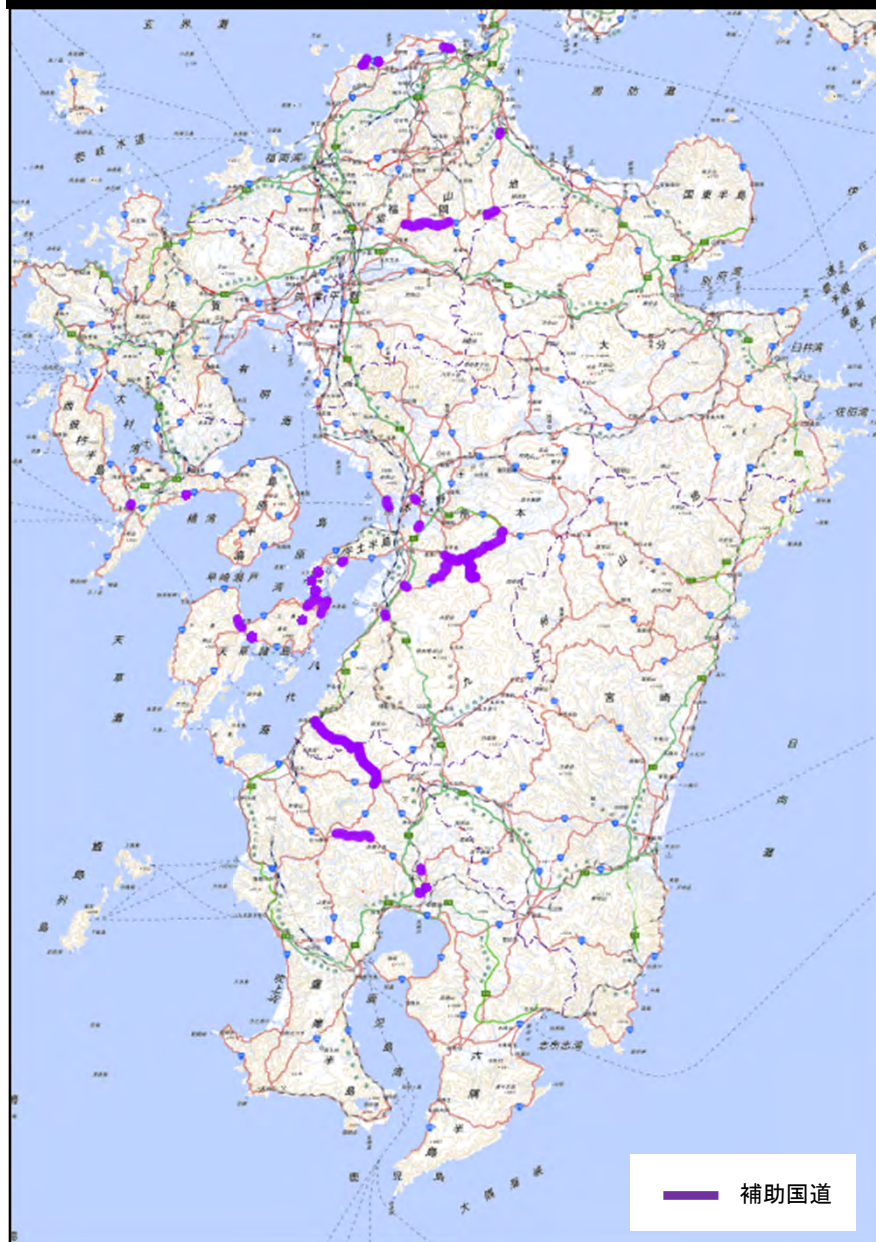
■ NEXCO管内

九州自動車道 土砂流入 霧島市溝辺町麓（3か所）

九州自動車道 土砂流入 八代郡氷川町（2か所）

通行規制状況(8月14日4時00分時点)

(R7.8.7～)大雨による被災箇所 補助国道



補助国道・地方道の被災箇所

(補助国道) 38箇所

福岡県 7箇所、長崎県 2箇所、熊本県 18箇所、鹿児島県 6箇所、
北九州市 1箇所、熊本市 4箇所

(地方道) 162箇所

福岡県 47箇所、佐賀県 2箇所、長崎県 12箇所、熊本県 53箇所、
鹿児島県 28箇所、福岡市 2箇所、北九州市 2箇所、熊本市 16箇所

※ R7.8.25時点

孤立箇所

(熊本県)

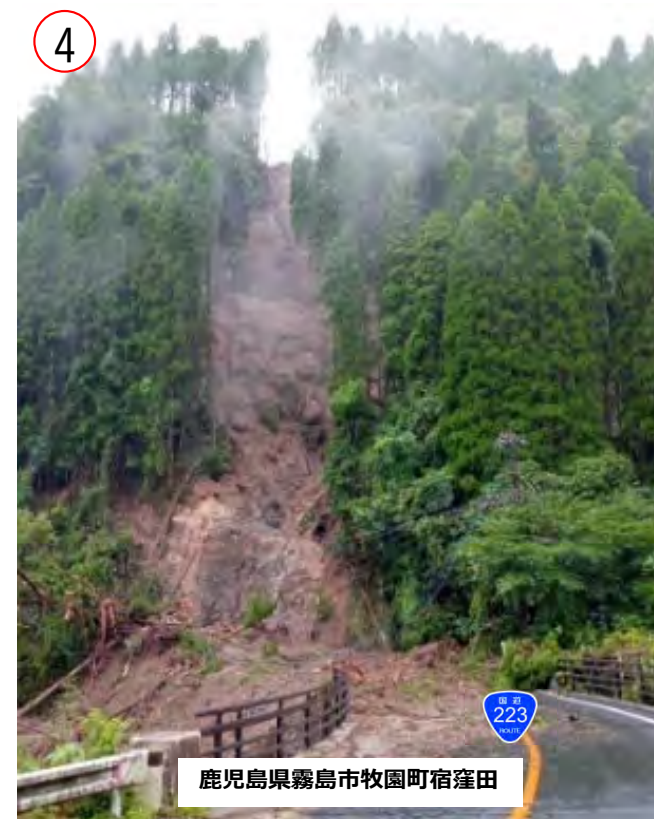
- ・ 甲佐町 解消 7箇所 (戸江地区、上早川五区地区、西原地区、広瀬地区、
谷内地区、本坂谷地区、堂の原地区)
- ・ 美里町 解消 12箇所 (弘川集落、坂本集落他、木早川内地区、坂本地区、
早楠地区、柏川地区、中岳地区、貫平地区、
越早地区、山下地区、白岩地区、柏川地区)
- ・ 上天草市 解消 3箇所 (知十、大河内、下河内地区)
- ・ 八代市 解消 6箇所 (川床地区、瀬戸石地区、川原地区、年神地区、
坂谷地区、朴ノ木地区)
- ・ 御船町 解消 2箇所 (水越地区、馬立地区)
- ・ 山都町 解消 1箇所 (三ヶ、葛原地区)
- ・ 宇城市 解消 1箇所 (場所不明)
- ・ 天草市 解消 2箇所 (有明町赤崎、有明町下津浦)

(鹿児島県)

- ・ 霧島市 解消 5箇所 (口輪野地区、台明寺地区、安楽地区、犬飼地区、
国分重久地区)
- ・ 姶良市 解消 2箇所 (県民の森公園(オートキャンプ場)、堂山地区付近)

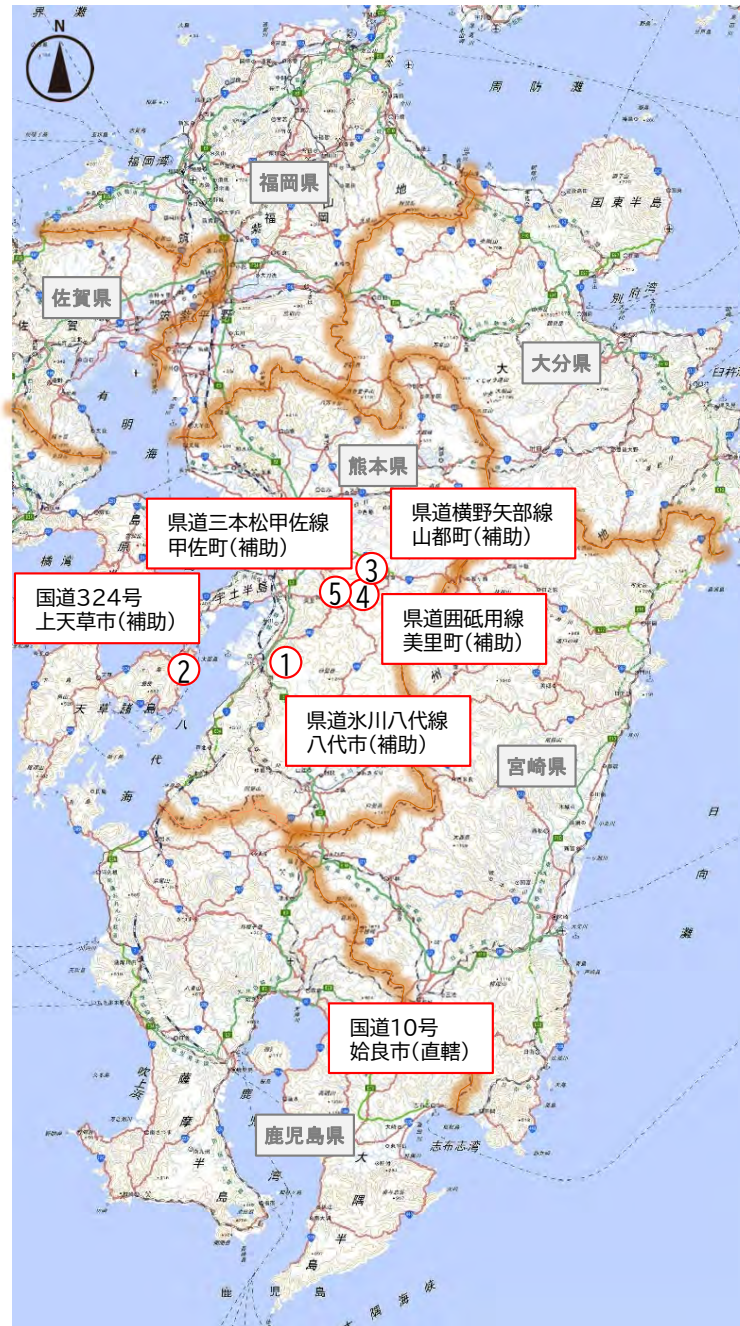
※R7.8.22時点

鹿児島県



令和7年8月7日からの大雨における被災状況(道路:熊本県内)

熊本県



令和7年8月7日からの大雨における被災状況(国道10号 網掛橋)

- 発生日時：令和7年8月8日(金)8時15分発生・全面通行止め
 - 24時間連続雨量：455mm、時間最大雨量：91mm/h
 - 被災・被害：物損 被害なし、人身 なし
 - 被害規模：延長約100m
 - 応急復旧：大型土のう・袋詰玉石設置(A1橋台背面吸出し部、P1橋脚洗掘部)、碎石投入(A1橋台背面吸出し部)
- 令和7年8月8日(金) 8時15分全面通行止め開始

◆位置図



◆平面図



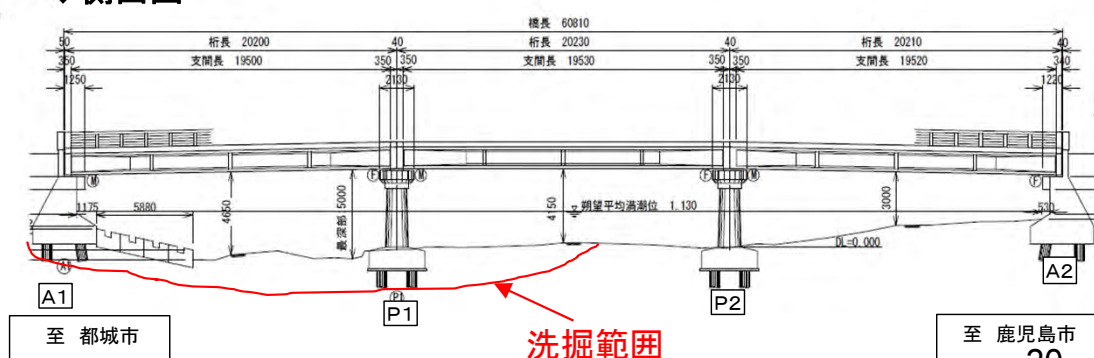
◆写真①(A1橋台上流側吸出し部)



◆写真②(A1橋台下流側護岸損傷)



◆側面図



令和7年8月7日からの大雨における被災状況(公園)

海の中道海浜公園(福岡県)

8/12～通常開園

・園内巡視点検(8/11)により被災を確認
斜面崩落により園路に堆積、倒木1本、ウッドデッキ冠水、サイクリングロード冠水



響灘緑地(北九州市)

ひびきなだ
響灘緑地(福岡県北九州市)
法面崩落、園路亀裂、転落防止
柵沈下 ※立入り禁止措置済み

元気の森公園(熊本県合志市)
浸水により屋外電気設備の被災
※安全確認のうえ解放



西海橋公園(長崎県佐世保市)

西海橋公園(長崎県佐世保市)
照明設備・汚水処理制御盤故障
※照明手動対応、トレイ使用中止

島原城跡公園(長崎県島原市)
石垣の一部・樹木(1本)が倒壊
※石垣崩壊部の養生済み



広瀬公園(熊本県天草市)

広瀬公園(熊本県天草市)
公園施設兼農業施設の崩壊
※立入り禁止措置済み

すいぜんじえづこ
水前寺江津湖公園(熊本県熊本市)
土砂堆積 ※一部園路規制

坪井川緑地(熊本県熊本市)
浸水被害 ※野球場、テニスコート等利
用停止、駐車場の立入り禁止措置済み



坪井川緑地(熊本市)

熊本城公園(熊本県熊本市)
法面崩落、照明設備分電盤水没
※立入り禁止措置済み

ひやくばいえん
百梅園(熊本県熊本市)
法面崩落 ※立入り禁止措置済み

ふるふも
古麓歴史自然公園遊歩道(熊本県八代市)
園路被災 ※現地確認中

りゅうほうざん
竜峯山自然公園(熊本県八代市)
園路被災 ※現地確認中

ひがしひらお
東平尾公園(福岡県福岡市)
人工芝剥離

平和中央公園(福岡県福岡市)
倒木、土砂流出

南公園(福岡県福岡市)
土砂流出
※いずれも立入り禁止措置済み

きくち
菊池公園(熊本県菊池市)
ナイター照明タイマーの不具合
※手動入力

高田みんなの広場公園(熊本県嘉島町)
公園全体の土砂堆積
※立入り禁止措置済み

こうさ
**熊本甲佐総合運動公園
(熊本県上益城郡甲佐町)**
天然芝サッカーコートの土砂堆積

かんのんやまそうごうらんど
観音山総合運動公園(熊本県宇城市)
法面崩落、グラウンド・遊歩道等の土砂堆積
※立入り禁止措置済み

りゅうほく
竜北公園(熊本県氷川町)
土砂崩落により園路、散策路の被災
※園路、散策路の通行止め済み

ひがしかたしぜん
東片自然公園(熊本県八代市)
擬石階段(園路)路肩崩壊
※立入り禁止措置済み

大島公園(熊本県八代市)
園路 路肩崩壊
※立入り禁止措置済み

被災箇所数

国営公園 : 1件

都市公園 : 21件

※いずれも人的被害無し

【凡例】

国営公園

都市公園等
(カントリーパーク、
条例設置公園含む)



熊本甲佐総合運動公園
(熊本県上益城郡甲佐町)



観音山総合運動公園
(熊本県宇城市)



竜北公園(熊本県氷川町)

令和7年8月7日からの大雨における被災状況(流木、塵芥)

- ・各管理者において、連携して流木等の回収、処分に取り組んでいる。
- ・河川、ダム、海岸、漂流木等の回収・処分量は、**約45,600m3（精査中）**を見込んでいる。



流木、塵芥への対応(令和7年8月7日からの大雨)

	回収・処分量	備考
(m3)		
河川		
筑後川	1,200	数量精査中、維持対応
矢部川	60	
菊池川	15,000	
白川	2,500	数量精査中、災害申請
緑川	8,100	
計	26,860	—
ダム		
阿蘇立野ダム	1,500	数量精査中、維持対応
緑川ダム	4,800	数量精査中、災害申請
計	6,300	—
海岸		
福岡県	900	数量精査中、 流木等処理事業申請
佐賀県	4,100	
熊本県	6,900	
計	11,900	—
漂流木等		
海輝、海煌	580	(一社)日本埋立浚渫協会、福岡有明海漁連との連携回収漁船77隻と連携、流木19m3含む
計	580	—
合計	45,640	—

— : 流木等の漂着が確認されている主な海岸

令和7年8月7日からの大雨における本部会議

- 令和7年8月7日からの大雨において、8月8日4時30分に非常体制を発令し、同日、9時00分から本部長（垣下局長）をはじめとした本部会議を実施した。（計4回実施 8日9時00分、8日17時30分、11日2時30分、11日17時00分）
- 本部会議は本部長、副本部長（副局長（事務・技術））、本部員（総務部長・企画部長）、各室長（各部長）が参加し、各部からの情報共有を行った。



令和7年8月7日からの大雨におけるTEC-FORCEの活動

<九州>
総数 のべ883人・日
リエゾン のべ171名
TEC-FORCE のべ705名
TEC-FORCEアドバイザー
のべ 7名

大分県内
リエゾン派遣市町村
合計 2名
①日田市 2名 (8/11)

熊本県内
リエゾン派遣市町村 (県庁含む)
合計 129名
◎県庁 15名 (8/11~8/22)
①熊本市 6名 (8/11~18)
②八代市 10名 (8/11~15)
③玉名市 5名 (8/11~13)
④宇土市 2名 (8/11)
⑤上天草市 4名 (8/11~12)
⑥宇城市 23名 (8/11~26)
⑦天草市 8名 (8/14~17)
⑧美里町 12名 (8/12~20)
⑨長洲町 3名 (8/11~12)
⑩御船町 2名 (8/14~15)
⑪甲佐町 15名 (8/11~20)
⑫山都町 3名 (8/13~14)
⑬氷川町 21名 (8/11~26)

宮崎県内
リエゾン派遣市町村 (県庁含む)
合計 4名
◎県庁 2名 (8/8)
①都城市 2名 (8/8)

鹿児島県内
リエゾン派遣市町村 (県庁含む)
合計 36名
◎県庁 10名 (8/8~8/12)
①霧島市 13名 (8/8~14)
②始良市 13名 (8/8~14)

【TEC-FORCE】
派遣延べ人数 705名
■先遣調査班 94名
■被災状況調査班 541名
■広報班 49名
■ヘリ班 9名
■高度技術指導班 12名

<その他>
TEC-FORCEアドバイザー 7名

防災ヘリ (広域調査)
(8/9) 鹿児島県内
ヘリ班 1名
(8/10) 鹿児島県内
ヘリ班 2名
TEC-FORCEアドバイザー1名
(8/10) 熊本県内
搭乗者なし
(8/12) 熊本県内
ヘリ班 1名
(8/13) 熊本県内
ヘリ班 1名
(8/14) 熊本県内
ヘリ班 2名
(8/16) 熊本県内
ヘリ班 2名
TEC-FORCEアドバイザー1名

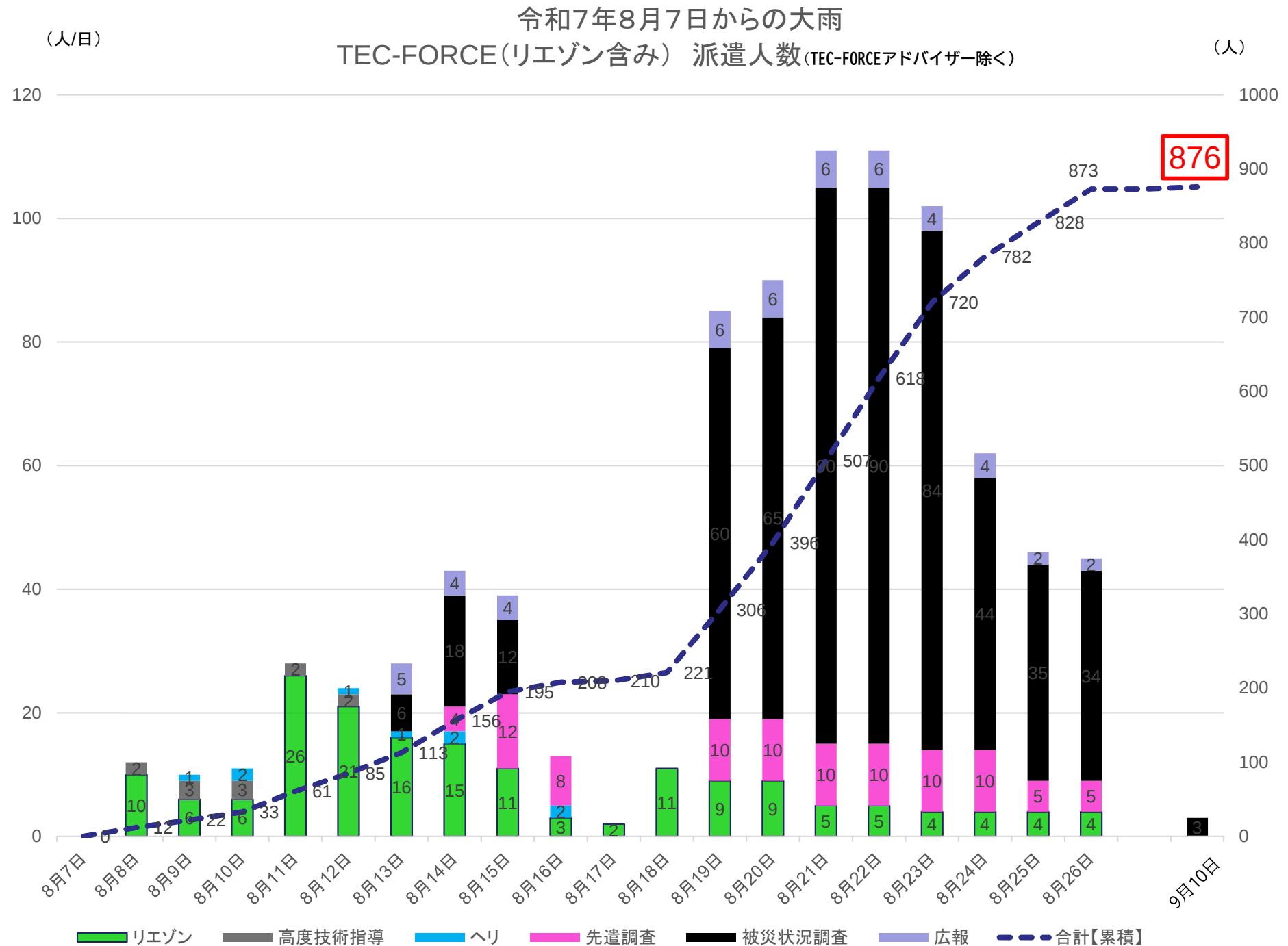
【TEC-FORCE】福岡県内
①宗像市 派遣延べ人数 3名
(9/10)
被災状況調査班 3名

【TEC-FORCE】熊本県内
◎熊本県 派遣延べ人数 145名
(8/19~8/24)
先遣調査班 30名
被災状況調査班 103名
広報班 12名
②八代市 派遣延べ人数 20名
(8/13~8/15)
被災状況調査班 15名
広報班 5名
⑥宇城市 派遣延べ人数 276名
(8/15~8/26)
先遣調査班 48名
被災状況調査班 220名
広報班 8名
⑦天草市 派遣延べ人数 8名
(8/15~8/16)
先遣調査班 8名
被災状況調査班 9名
広報班 6名
⑧美里町 派遣延べ人数 6名
被災状況調査班 6名
⑪甲佐町 派遣延べ人数 23名
(8/13~15)
先遣調査班 8名
被災状況調査班 9名
広報班 6名
⑫山都町 派遣延べ人数 8名
(8/14~8/15)
被災状況調査班 6名
広報班 2名
⑬氷川町 派遣延べ人数 195名
(8/19~8/26)
被災状況調査班 179名
広報班 16名

【TEC-FORCE】鹿児島県内
②始良市 派遣延べ人数 12名
(国道10号網掛橋等)
(8/8~8/12)
高度技術指導班 12名
TEC-FORCEアドバイザー 5名



令和7年8月7日からの大雨におけるTEC-FORCEの活動



- ホットラインを九州の36自治体(5県)と構築し、リエゾンを20自治体(4県のべ171人)に派遣し自治体のニーズを把握
- 被害の迅速な全容把握のため防災ヘリ（はるかぜ号：7回）による上空調査や、TEC-FORCEを10自治体（3県のべ705人）及びTEC-FORCEアドバイザー（7人）の派遣により被災状況調査、高度な技術指導等を実施し、被災地の早期復旧を支援
- 災害対策用機械（排水ポンプ車、給水車等：17台（のべ55台））を派遣し、排水支援や断水した地域に給水支援を実施

■自治体のニーズを把握(リエゾン)



自治体職員との情報共有
(鹿児島県始良市)



自治体職員との情報共有
(熊本県美里町)

■被災状況調査(TEC-FORCE)



現地被災状況調査
(熊本県氷川町)



宇城市長より激励
(熊本県宇城市)

■被災状況調査(ドローン)



ドローンによる被災状況調査
(熊本県甲佐町)

■被災状況調査(TEC-FORCEアドバイザー)



防災ヘリによる調査
(熊本県甲佐町)



TEC-FORCEアドバイザー等による被災状況調査
(鹿児島県始良市)

■災害対策用機械(排水ポンプ車・散水車(給水装置付)等)



排水ポンプ車による排水支援
(熊本県玉名市)



散水車(給水装置付)による給水支援
(鹿児島県始良市)

～局・事務所からのTEC-FORCE（リエゾン含み）派遣のべ人数～ 合計876人
局282人(港湾含む)、筑後50人、福岡30人、北国30人、有沿1人、九技32人、佐国34人、佐河25人、武雄25人、熊本99人、八代80人、菊池33人、川辺25人、阿砂25人、八復30人、熊港7人、大分2人、佐伯4人、宮崎36人、延岡12人、川内2人、鹿国12人

<九州>

・総数【17台】（のべ55台・日）
 排水ポンプ車 10台
 給水車（飲用水） 2台
 給水車（飲用以外） 1台
 ドローン 3台
 衛星インターネット装置 1台

【給水車（飲用水）】

- ①始良市
市町村：鹿児島県始良市
場所：4力所
内訳：N=1台（8/9～8/15）
- ②始良市
市町村：鹿児島県始良市
場所：3力所
内訳：N=1台（8/9～15）

【給水車（飲用以外）】

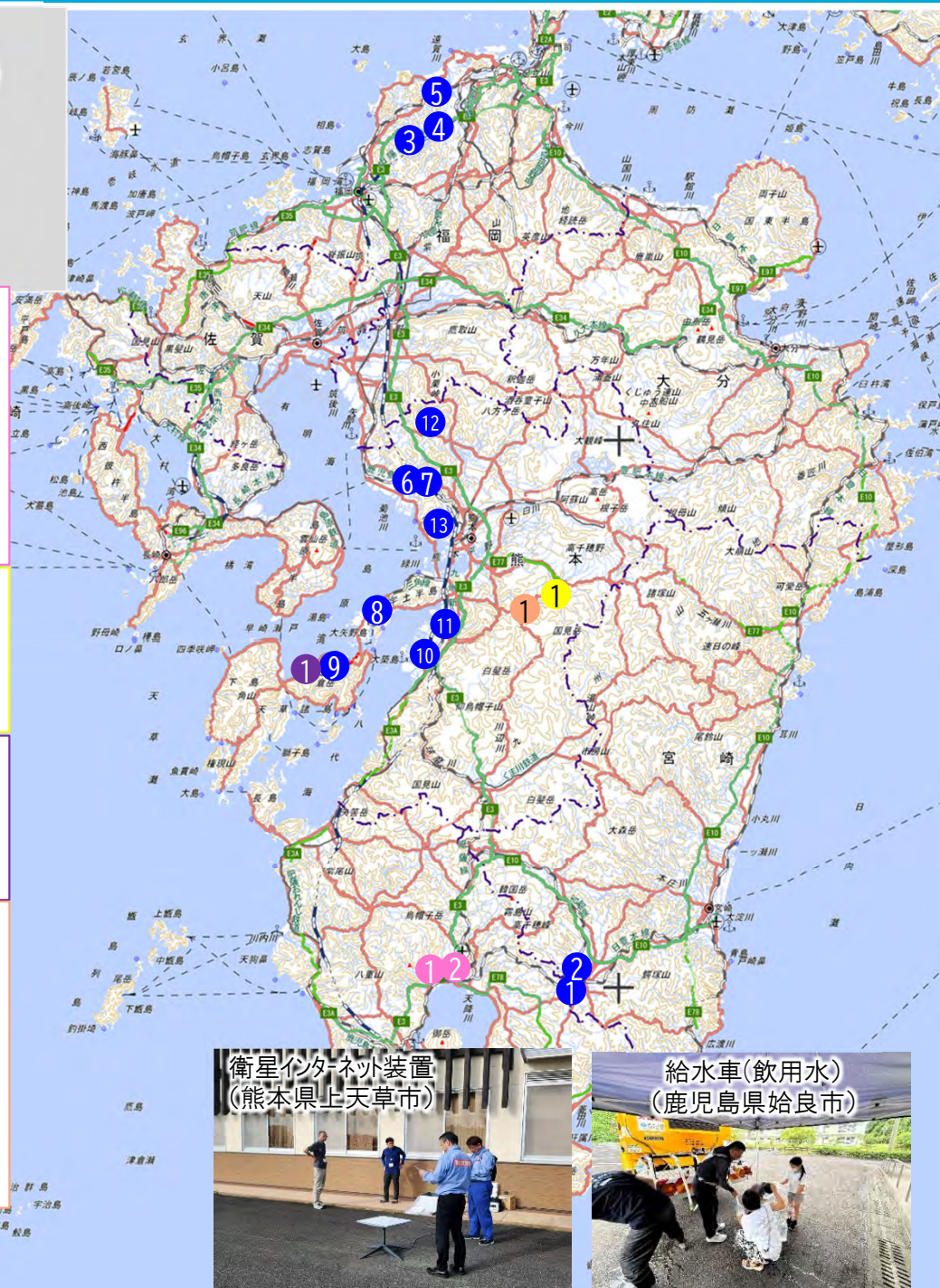
- ①美里町
市町村：熊本県美里町
場所：2力所
内訳：N=1台（8/11～8/13）

【衛星インターネット装置】

- ①上天草市
市町村：熊本県上天草市
場所：1力所
内訳：N=1台（8/11）

【ドローン】

- ①甲佐町
市町村：熊本県甲佐町
内訳：N=1台（8/11）
- ②上天草市
市町村：熊本県上天草市
内訳：N=1台（8/19）
- ③天草市
市町村：熊本県天草市
内訳：N=1台（8/20）



【排水ポンプ車】

- ①忠案橋樋管
市町村：宮崎県都城市
場所：大淀川水系大淀川左岸
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/8）
- ②穂満坊配水樋管
市町村：宮崎県都城市
場所：大淀川水系大淀川右岸
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/8）
- ③上大隈樋管
市町村：福岡県宮若市
場所：遠賀川水系大淀川
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/10～18）
- ④川端排水機場
市町村：福岡県直方市
場所：遠賀川水系英彦山川左岸
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11～13）
- ⑤芦屋地先
市町村：福岡県遠賀郡芦屋町
場所：福岡県遠賀郡芦屋地先（道路冠水）
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11～18）
- ⑥三蔵川樋管
市町村：熊本県玉名市
場所：菊池川水系菊池川右岸
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11）
- ⑦小天地先
市町村：熊本県玉名市天水町
場所：唐人川
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11～13）
排水ポンプ車 N=1台（8/12～13）
排水ポンプ車 N=1台（8/13）
- ⑧住吉町
市町村：熊本県宇土市
場所：網津川
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11）
- ⑨合津排水機場
市町村：熊本県上天草市
場所：上天草市合津排水機場
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11～13）
- ⑩大島排水機場
市町村：熊本県八代市
場所：八代市大島町 大島しおさい公園
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11）
- ⑪大箱川
市町村：熊本県八代市
場所：大箱川
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11～12）
- ⑫江東第5排水樋管
市町村：熊本県和水町
場所：和水町江東第5樋管
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11～12）
- ⑬山ノ下排水機場
市町村：熊本県熊本市西区
場所：熊本市西区山ノ下排水機場
内訳：排水ポンプ車 N=1台（8/11）



衛星インターネット装置
（熊本県上天草市）

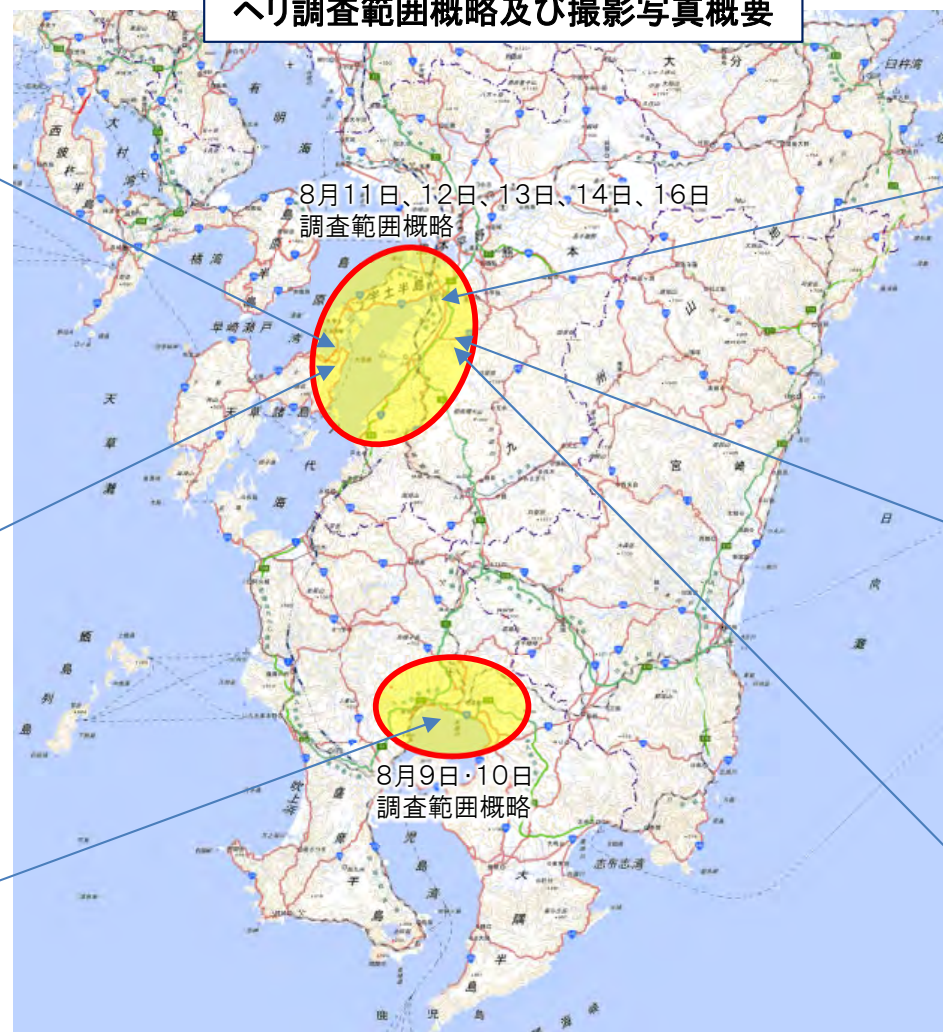


給水車（飲用水）
（鹿児島県始良市）

令和7年8月7日からの大雨における上空調査(防災ヘリ「はるかぜ」)

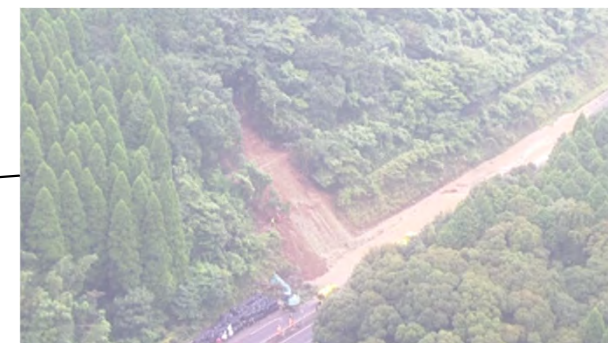
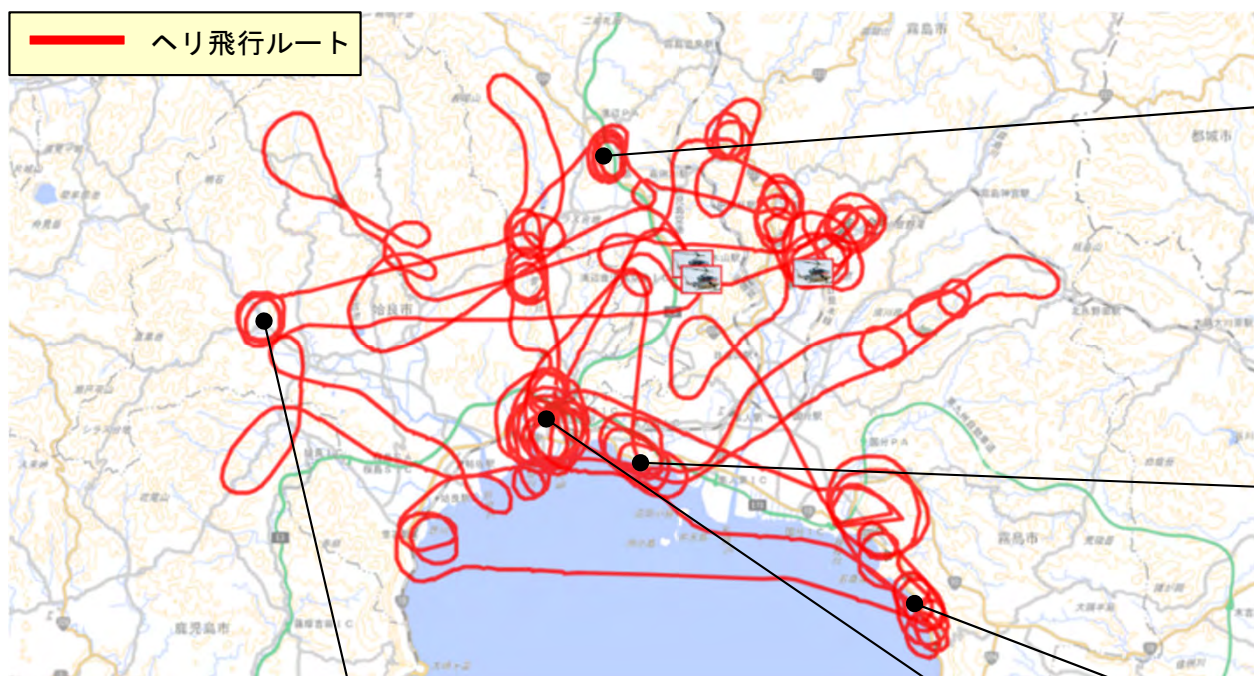
- 防災ヘリ「はるかぜ」による広域被災調査を8/9～8/16間を実施(鹿児島県2回、熊本県5回)
- 道路、河川、砂防の被災状況について、浸水状況、土砂崩れ等を確認
- 防災ヘリ調査で得られた情報により、災害復旧を行うための自治体支援を実施

ヘリ調査範囲概略及び撮影写真概要



- 防災ヘリ「はるかぜ」にて広域被災調査を実施 (8/9～8/10 鹿児島県 砂防・河川・道路)
- 土砂崩れ、護岸崩壊および塵芥の漂着等を確認
- 防災ヘリ調査で得られた情報により、災害復旧を行うための自治体支援を実施

ヘリ調査ルート軌跡及び撮影位置図



霧島市溝辺町 国道504号 土砂崩れ



霧島市隼人町 国道10号 土砂崩れ



始良市蒲生町白男 土砂崩れ状況



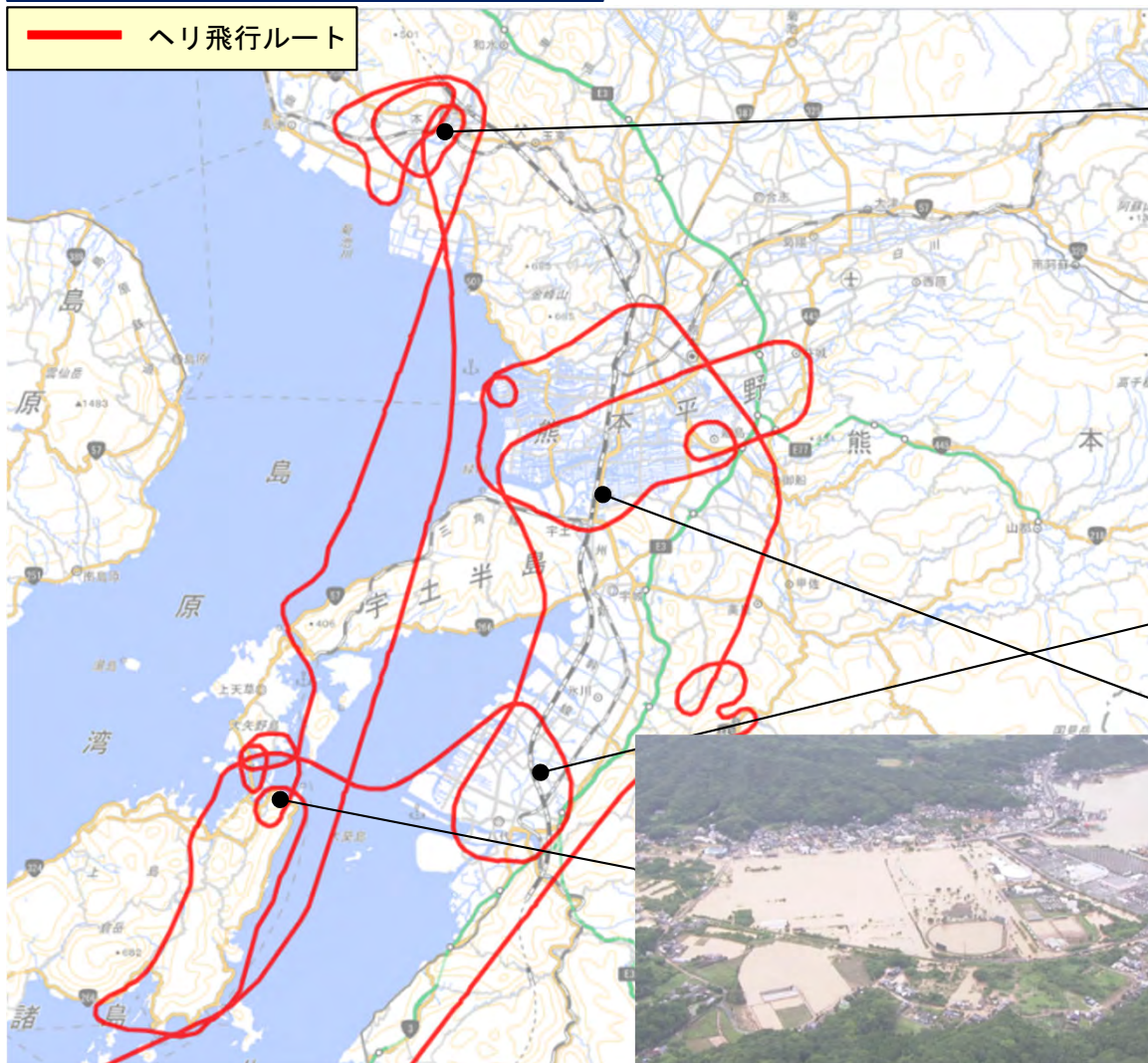
始良市加治木町 網掛川 護岸崩壊状況



霧島市 福山港 塵芥の漂着

- 防災ヘリ「はるかぜ」にて広域被災調査を実施 (8/11 熊本県 砂防・河川・道路)
- 浸水状況等を確認
- 防災ヘリ調査で得られた情報により、災害復旧を行うための自治体支援を実施

ヘリ調査ルート軌跡及び撮影位置図



玉名市 菊池川河口付近 浸水状況



八代市 八代駅周辺 浸水状況



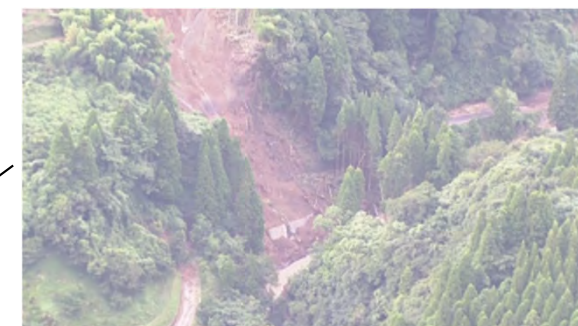
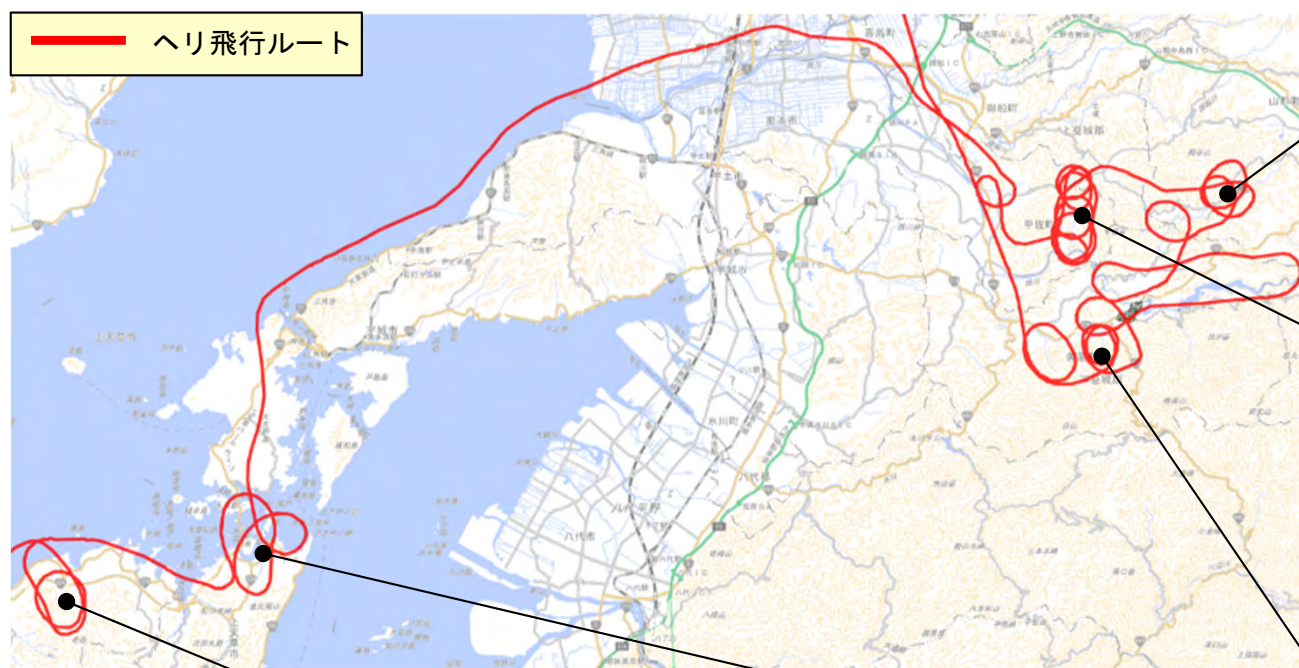
上天草市松島町 浸水状況



宇土市 宇土駅周辺 浸水状況

- 防災ヘリ「はるかぜ」にて広域被災調査を実施 (8/12 熊本県 砂防・河川・道路)
- 土砂崩れ、浸水被害等を確認
- 防災ヘリ調査で得られた情報により、災害復旧を行うための自治体支援を実施

ヘリ調査ルート軌跡及び撮影位置図



山都町 横野矢部線 土砂崩れ



上益城郡甲佐町 土砂崩れ



天草市 東迫川上流 土砂崩れ



上天草市松島町 合津川 浸水状況



美里町 一の谷川 土砂崩れ

- 防災ヘリ「はるかぜ」にて広域被災調査を実施 (8/13 熊本県 砂防・河川・道路)
- 土砂崩れ、浸水被害等を確認
- 防災ヘリ調査で得られた情報により、災害復旧を行うための自治体支援を実施

ヘリ調査ルート軌跡及び撮影位置図

ヘリ飛行ルート



美里町 幕川上流 土砂崩れ



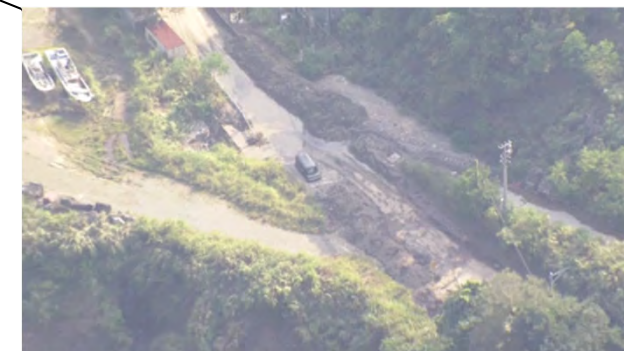
氷川町 宇城氷川SIC連絡道路 土砂崩れ



上天草市松島町 合津川 浸水状況



球磨村 川内川上流 土砂崩れ

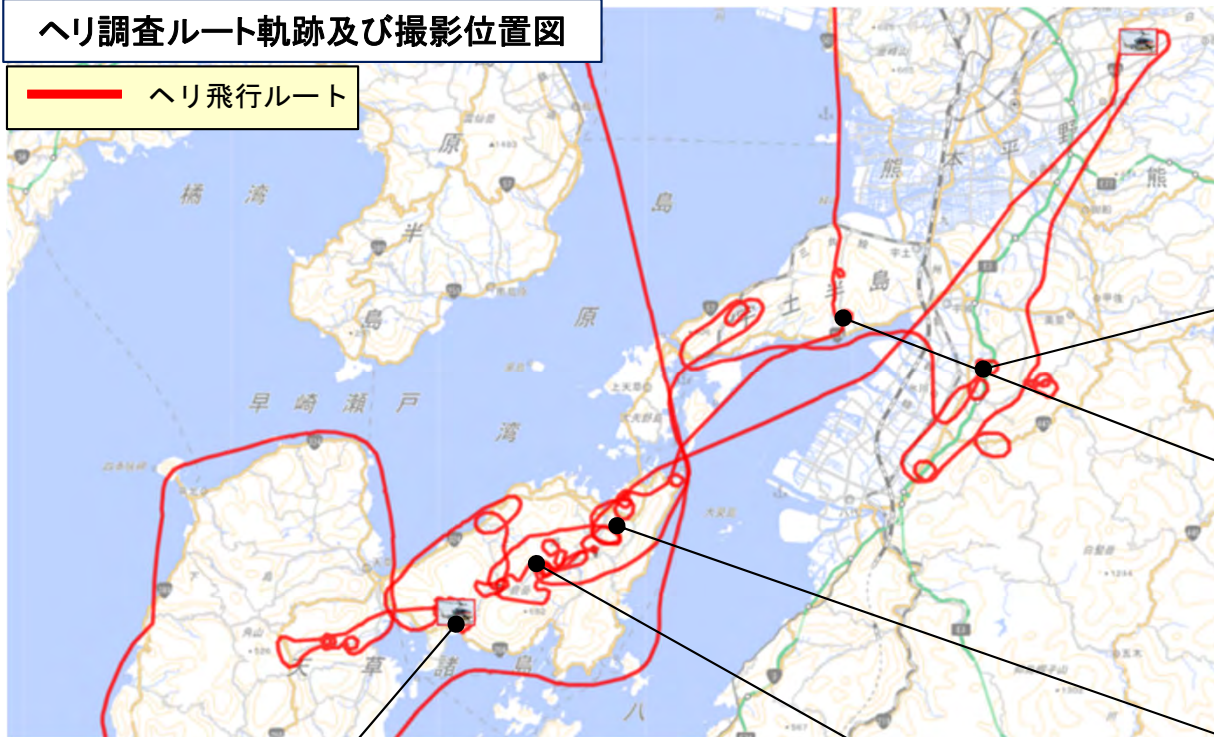


八代市 球磨川水系水無川 土砂流入

- 防災ヘリ「はるかぜ」にて広域被災調査を実施 (8/14 熊本県 砂防・河川・道路)
- 土砂崩れ、土砂流入等を確認
- 防災ヘリ調査で得られた情報により、災害復旧を行うための自治体支援を実施

ヘリ調査ルート軌跡及び撮影位置図

ヘリ飛行ルート



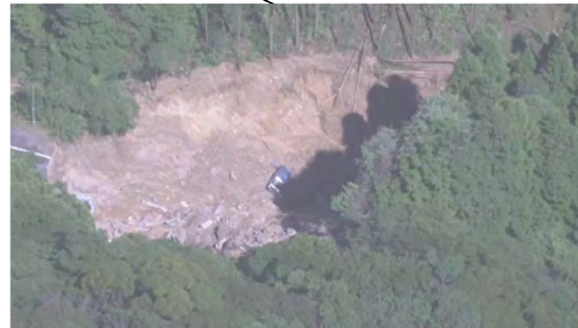
宇城市小川町 土砂流入



宇城市不知火町松合 土砂崩れ



天草市栖本町 土砂崩れ



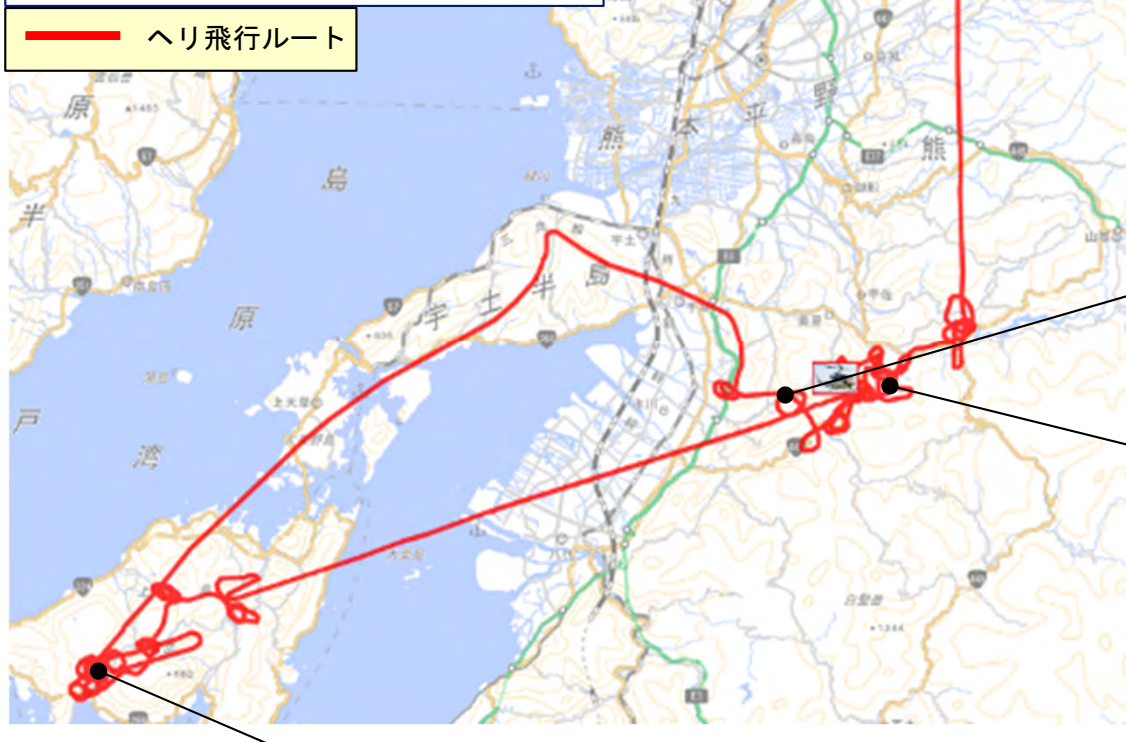
上天草市松島町教良木 土砂崩れ



上天草市松島町今泉 土砂崩れ

- 防災ヘリ「はるかぜ」にて広域被災調査を実施 (8/16 熊本県 砂防・河川・道路)
- 土砂崩れ、土砂流入等を確認
- TEC-FORCEアドバイザーによる現地確認を行い、災害復旧を行うための自治体支援を実施

ヘリ調査ルート軌跡及び撮影位置図



宇城市小川町東海東 土砂崩れ



美里町 土砂崩れ



天草市栖本地区 土砂崩れ(TEC-FORCE アドバイザーによる現地確認)

○令和7年8月7日からの降雨による鹿児島県始良市内被災後のTEC-FORCE支援状況

▼被災現場（始良市網掛橋上空調査より）



▼リエゾン（始良市役所の共有会議状況）



▼TEC-アドバイザーによる網掛橋現地調査



▼散水車（給水機能付）



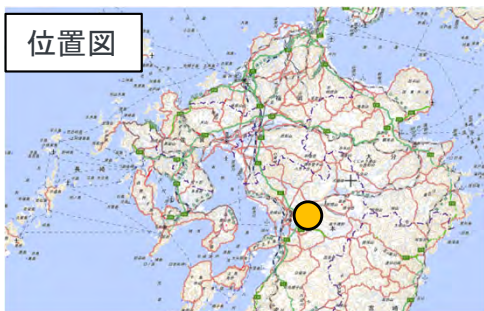
重富中学校



○令和7年8月7日からの降雨による熊本県内被災後のTEC-FORCE支援状況

▼TEC-FORCEによる現地調査・調査報告

位置図



熊本県美里町



熊本県美里町



調査報告



▼リエゾン（熊本県庁）

共有会議状況



作業状況



▼Xでの投稿

← ポスト

国土交通省九州地方整備局
@mlit_kyushu

【令和7年8月7日からの大雨の対応について】
本日（8/22）、熊本県庁にて西田河川港湾局長へ被災状況調査報告書を手交し、感謝の言葉をいただきました。
引き続き、復旧に向けた取組を続けてまいります。
#国土交通省 #九州地方整備局 #災害対応 #TEC-FORCE #熊本県



午後6:04・2025年8月22日・5,398 件の表示

1

7

33

1

1

← ポスト

国土交通省九州地方整備局さんがリポスト
国土交通省 宮崎河川国道事務所
@mlit_miyazaki

【TEC-FORCE派遣】～8月21日（調査1日目）～
#宮崎河川国道事務所 から熊本県へ派遣された #TEC-FORCE 道路班。
宇城市役所で打合せ後、土砂災害等の被害を受けた宇城市内で災害状況の調査を行いました。
1日も早い災害復旧に向けて引き続き調査を進めます。
#国土交通省 #宇城市



午後4:23・2025年8月22日・5,697 件の表示

1

8

32

1

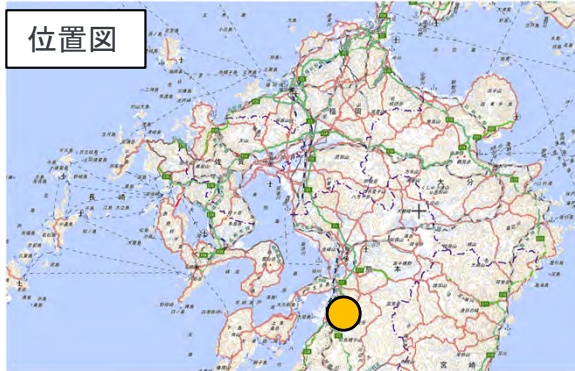
1

令和7年8月7日からの大雨におけるTEC-FORCEの活動(八代市)

○令和7年8月7日からの降雨による八代市被災後のTEC-FORCE支援状況

▼TEC-FORCEによる現地調査・調査報告

位置図



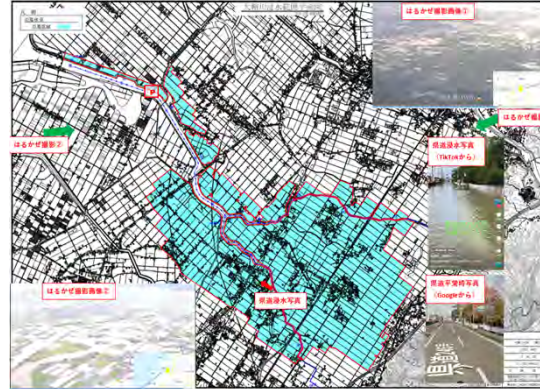
熊本県八代市



熊本県八代市



▼排水ポンプ車稼働状況



調査報告



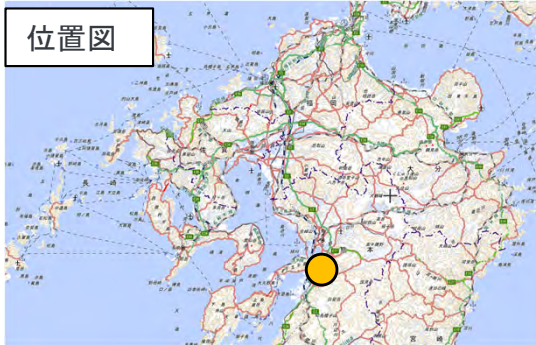
手交式



○令和7年8月7日からの降雨による宇城市被災後のTEC-FORCE支援状況

▼TEC-FORCEによる現地調査・調査報告

位置図



宇城市南海東



宇城市東海東



▼リエゾン（宇城市）

TEC-FORCEによる情報共有



情報共有会議



調査報告



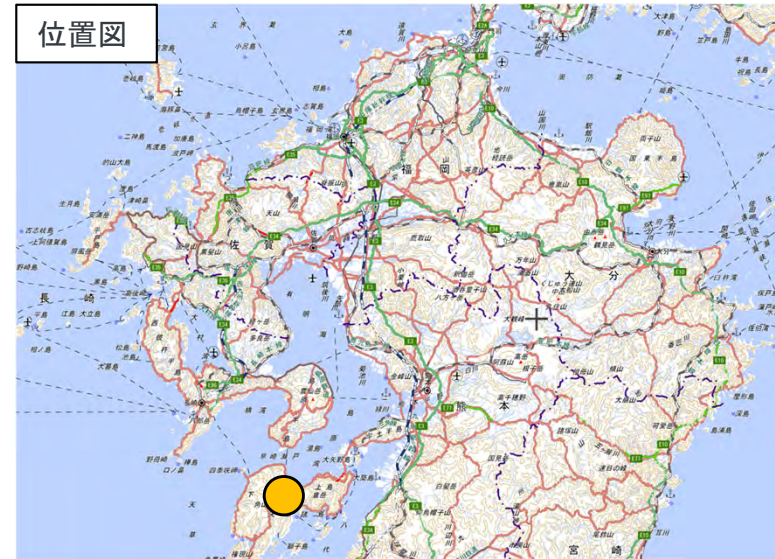
手交式



○令和7年8月7日からの降雨による天草市被災後のTEC-FORCE支援状況

▼TEC-FORCEによる現地調査

位置図



天草市上津浦



天草市河内



天草市赤崎



▼リエゾン (天草市)

はるかぜの映像確認



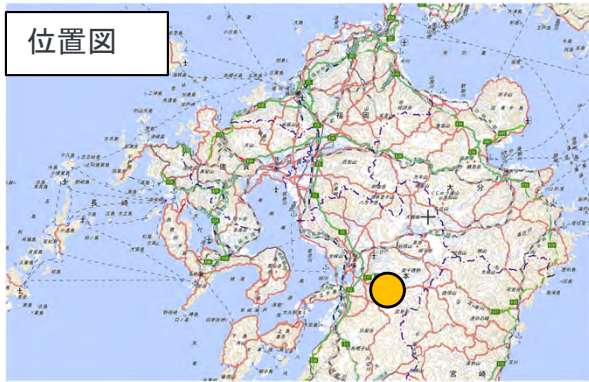
TEC-FORCEによる情報共有



○令和7年8月7日からの降雨による美里町被災後のTEC-FORCE支援状況

▼TEC-FORCEによる現地調査

位置図



美里町永富



美里町小筵



▼リエゾン（美里町）

はるかぜの映像確認



TEC-FORCEによる情報共有



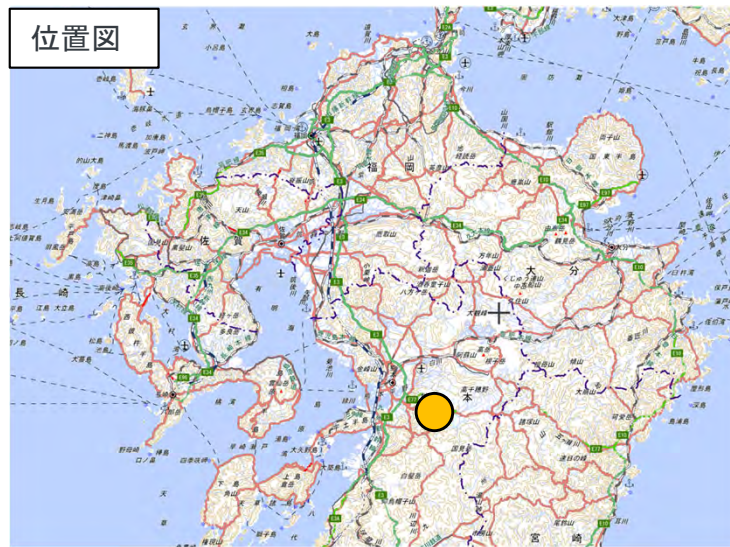
▼散水車稼働状況



○令和7年8月7日からの降雨による甲佐町被災後のTEC-FORCE支援状況

▼TEC-FORCEによる現地調査・調査報告

位置図



調査報告



報道機関の対応



甲佐町大字上早川



甲佐町大字安平

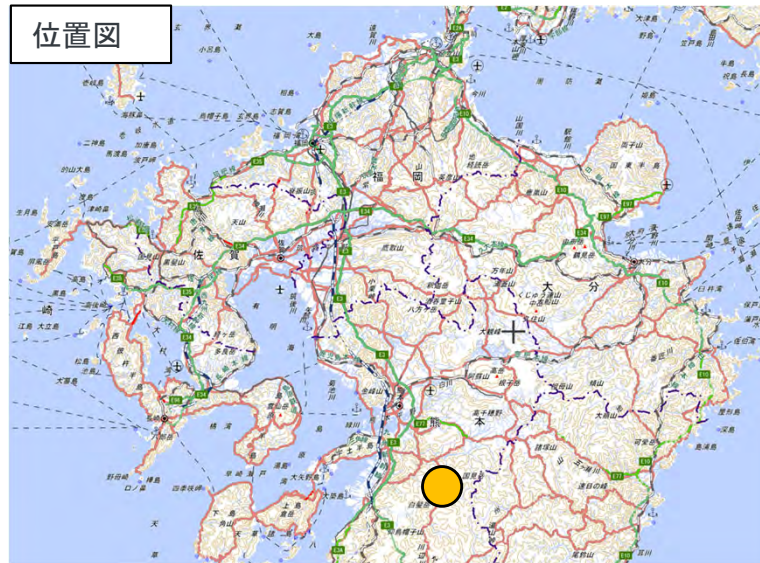


甲佐町大字西寒野



○令和7年8月7日からの降雨による氷川町被災後のTEC-FORCE支援状況

▼TEC-FORCEによる現地調査・調査報告



▼リエゾン（氷川町）

TEC-FORCEによる情報共有



内業状況



氷川町大野



調査報告



手交式



- 令和7年8月7日からの大雨において、熊本県等からの要請により、土砂崩落状況、孤立集落の確認、砂防施設の被災状況調査を実施するため、熊本県、天草市、上天草市、宇城市、美里町、甲佐町の被災現場（計14箇所）にTEC-FORCE ドローン班を派遣した。（3班、11人、延べ41人日）
- 上空からの被災状況映像、写真を取得し、作成した三次元点群データ・スカイバーチャルツアー等を、関係自治体へ提供した。



【共有した情報】

- ① 上空からの写真・動画
- ② スカイバーチャルツアー
- ③ SfM※で作成した三次元点群データ

※SfMとは、Structure from Motionの略語で、複数の写真から対象物の三次元モデルを作成する技術のこと

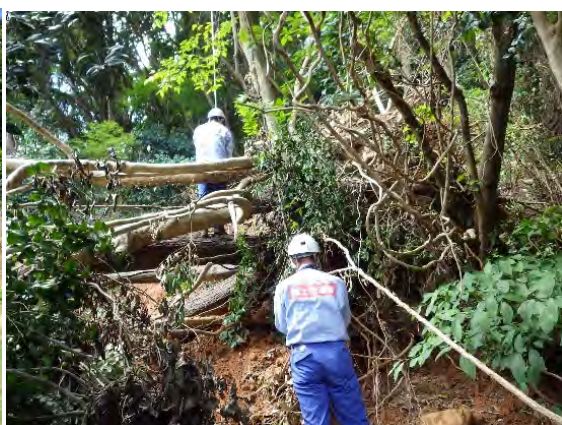


- 福岡県宗像市より、世界遺産である宗像大社の被災に対し技術的支援を求められたため、整備局から職員4名を派遣し、**点群データ取得・バーチャルツアー作成**を行い、文化庁・福岡県・宗像市による関係機関へ被災状況を説明した。
- また、宗像市大島の一般被害についても被災状況調査を求められたため、**点群データ取得・バーチャルツアー作成**を行い、資料を提供した。

宗像市への支援 (9月3日、10日)



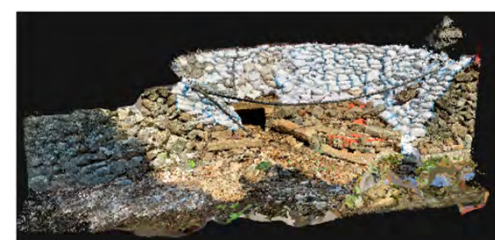
▲被災状況調査 (宗像大社 辺津宮)



▲360° カメラの利用状況



▲文化庁等への説明



▲点群データ(PIX4D)



▲バーチャルツアー(Matterport pro3)



▲宗像市大島の被災状況調査



▲合同現地調査(宗像大社 中津宮)



- 大雨で通信障害が発生した「**熊本県上天草市役所松島庁舎**」の通信確保のため、九地整所有の衛星インターネット装置（スターリンク）を無償貸与
- 「**熊本県天草市**」より、避難指示解除の判断に向け助言を求められたため、TEC-FORCEアドバイザー（熊本大学棕木教授）によるヘリ上空調査を行い、天草市に対しコメントを送付。

上天草市への支援

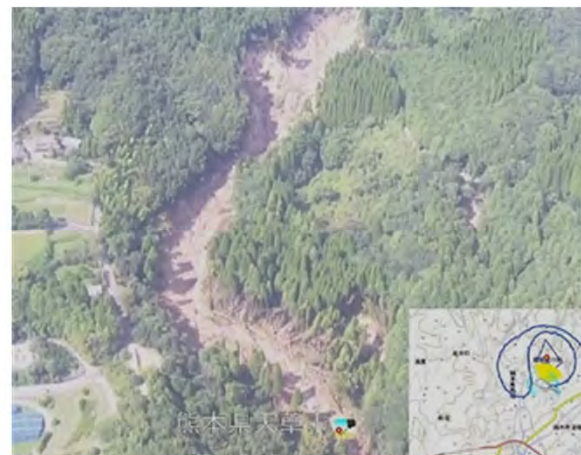


TEC-FORCEによるスターリンクの設置
(令和7年8月12日14時頃)



▲Starlink本体

天草市への支援



被災状況
(熊本県天草市栖本地区)



本部と映像を確認しながら
リアルタイムで情報を共有

【TEC-FORCEアドバイザーの見解】

- ・土砂崩壊については、谷筋の両脇から立木が吸い込まれるように流れている状況である。
- ・崩壊始点から終点(別図の「下流住居(想定)」までの勾配が概ね10度であり、その先(集落まで)が15度と緩勾配であることを事前に確認した上で現場に入った。
崩落先端はヘリから見た状況ではフラットで流木が流されるにはエネルギーが足りなくて止まったと思われる。

- 熊本県氷川町より、災害申請についての相談や技術的な助言を求められたため、整備局から職員2名を派遣し、町役場にて災害査定の流れや「災害復旧技術専門家派遣制度」の活用、簡素化査定等についての説明を行った。(9月9日)
- 後日本省防災課と熊本県が実施した「災害復旧技術専門家派遣制度」を活用した専門家の現地派遣に同行し、点群データ取得・バーチャルツアー作成を行い氷川町へ提供した。データについては今後の査定時の説明に活用する予定としている。(9月17日)

氷川町への説明 (9月9日)



▲説明資料



▲氷川町へ災害査定の説明

氷川町被災調査の支援 (9月17日)



▲バーチャルツアー(Matterport pro3)



▲360° カメラ
(カメラポール取付け)



▲氷川町から災害復旧専門家への相談

- 熊本県**宇城市**より、**災害復旧工法やマネジメントについて相談**を受けたため、災害復旧技術専門家とともに熊本河川国道事務所から職員3名を派遣し、**過去の災害対応事例や災害復旧技術専門家の派遣制度等**について説明を実施した。（9月19日）
- 熊本県**美里町**に整備局（建政部）から職員5名を派遣し、**被災後の堆積土砂排除事業等の制度説明や技術的助言**、町長・担当職員等との意見交換を行った。（10月1日）

宇城市への支援（9月19日）



▲宇城市TEC被災調査状況



▲宇城市TEC被災調査成果
(ドローンによる点群データ)

【参加者】

宇城市: 末松市長、天川副市長、
平木土木部長
熊本河川国道事務所: 事務所長、
河川技術副長、道路技術副長
地域づくり協会1名
災害復旧技術専門家1名



美里町への支援（10月1日）



▲被災地の現状



▲撤去土砂の一時堆積状況

- 8月8日～9日の大雨により被害が甚大であった鹿児島県霧島市・始良市では、8月25日～26日に本省災害査定官が災害緊急調査のため現地入り
- 九州地方整備局TEC-FORCEは、当該調査に合わせて災害緊急調査箇所にて点群データを取得、3次元バーチャルツアーを作成し、県・市へ提供
- 県・市では、災害復旧の迅速化を図るべく、提供した点群データを簡素化査定の申請に活用



災害査定官による災害緊急調査



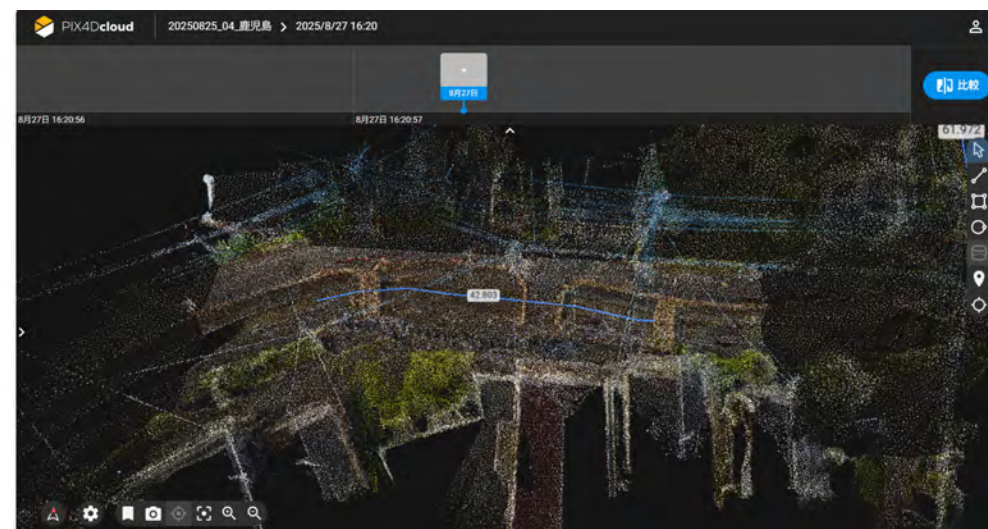
360°カメラによる状況調査



3次元バーチャルツアー



災害緊急調査箇所



点群データの作成

令和7年8月7日からの大雨における広報について

- 九州地方整備局における災害対応について、九州地方整備局ホームページに特設ページを開設
- 気象台との合同記者会見で気象や河川の情報を発信。
- あわせてX（旧Twitter）を活用しTEC-FORCEの活動状況や被災地支援の内容を効果的に情報発信。
- ドローン調査隊で撮影した動画について、YouTubeにて公開。マスコミへのプッシュ型の広報を実施。

九州地方整備局（本局のみ）のSNSの投稿実績等

インスタ 投稿：2件 閲覧数：4,444 いいね：160

X 投稿：38件 表示回数：311,191 いいね：2,294

YouTube 投稿：3件 再生数：9,676 高評価：34 （9月12日19:00時点）

SNSを活用した
情報発信



九州地整X
（旧Twitter）



各事務所SNS
公式アカウント一覧



本局X(TEC-FORCE活動状況)



九州地方整備局と福岡管区気象台の合同会見



各事務所X(TEC-FORCE活動状況)

福岡国道事務所X (TEC-FORCE 出発式)



筑後川河川事務所X (TEC-FORCE 出発式)



ドローン調査映像のYouTube投稿



【令和7年8月7日からの大雨への対応について】ドローン調査映像

熊本河川国道事務所X(啓開作業状況)



宮崎河川国道事務所X (TEC-FORCE 被災状況調査)



熊本河川国道事務所X (TEC-FORCE 被災状況調査)



○令和7年8月30日(土)、中野洋昌国土交通大臣が8月7日からの大雨で被災した熊本県内の土砂災害や浸水による被災状況や、河川や道路といったインフラの被害状況を視察されました。

○(主な大臣発言)

「国土交通省として何ができるかを考え、引き続き、しっかり支援してまいりたいと思います。」

「国土交通省の現場力を発揮して、皆様の声に丁寧に耳を傾けながら、熊本県と連携し、被災地の早期の復旧・復興に全力で取り組んでまいります。」

■被災地視察状況



県道三本松甲佐線(やな場前)【甲佐町】



一の谷川・堆積土砂【美里町】



安部地区・急傾斜【美里町】



境川・溢水及び内水浸水【玉名市】

■被災地視察状況



木葉川・堤防決壊【玉東町】

■熊本県知事との面会



意見交換会



要望書手交



ぶら下がり会見

■視察概要

＜日 時＞ 令和7年8月25日(月)9:55～10:10
＜場 所＞ 国道10号網掛橋
(鹿児島県始良市加治木町本町)
※網掛川(県管理)の護岸被災状況視察と合わせて実施
＜参加者＞ 鹿児島県知事 塩田 康一
始良市長 湯元 敏浩 ほか



■視察状況



坂井防災担当大臣のコメント

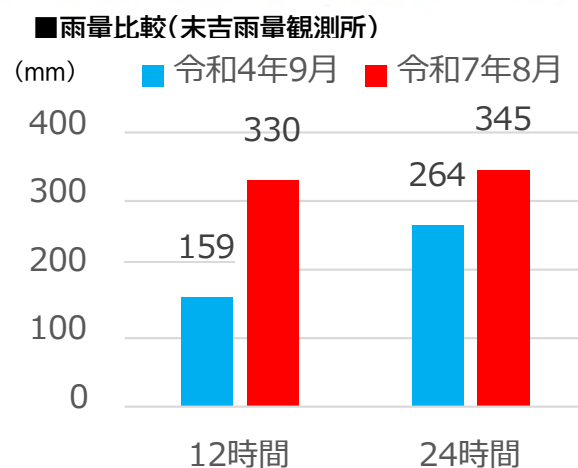
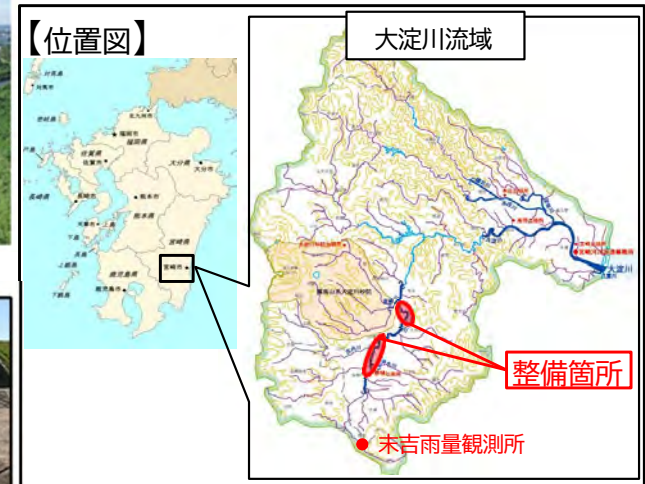
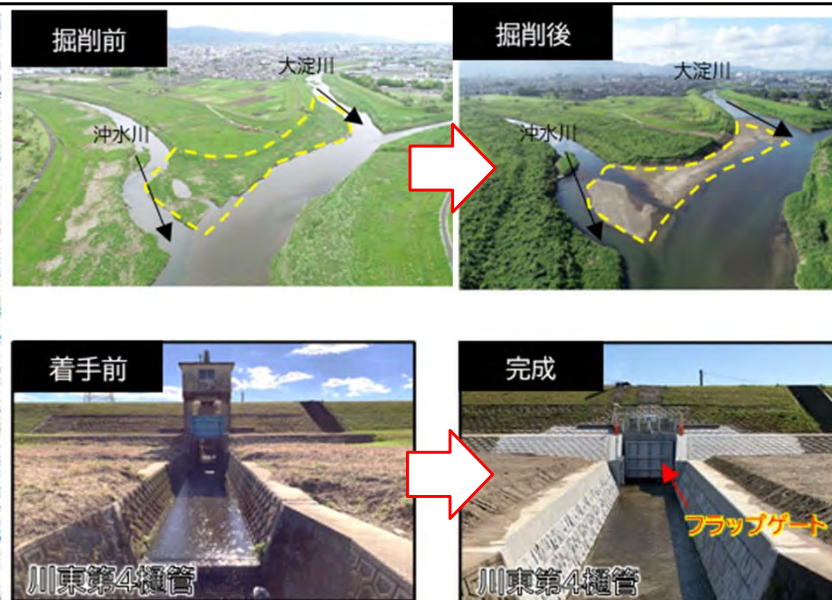
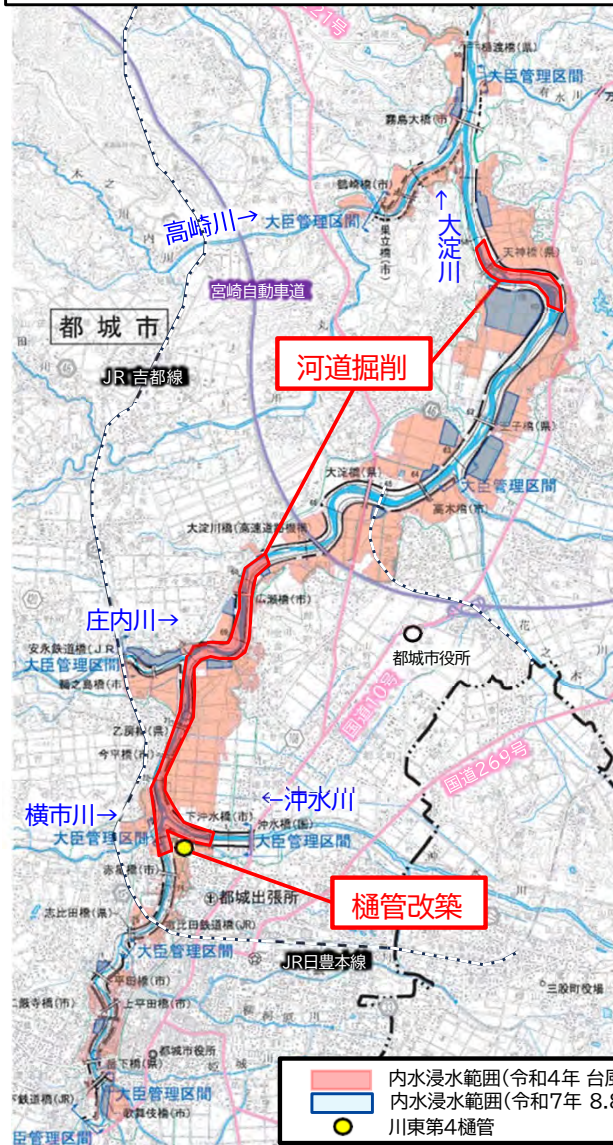
- ✓ 整備されていた護岸が流されるほど大きな力が加わったということですね。
- ✓ 復旧に向けて下部工の対策を進めるということですね。

○令和7年8月7日(木)から8月11日(月)にかけて、九州地方で広く大雨となり、大淀川水系大淀川流域の末吉雨量観測所では24時間雨量345mmを記録。

○令和4年9月台風14号による浸水被害を契機として、河道掘削(12万m³)や樋管ゲートの無動力化を実施。

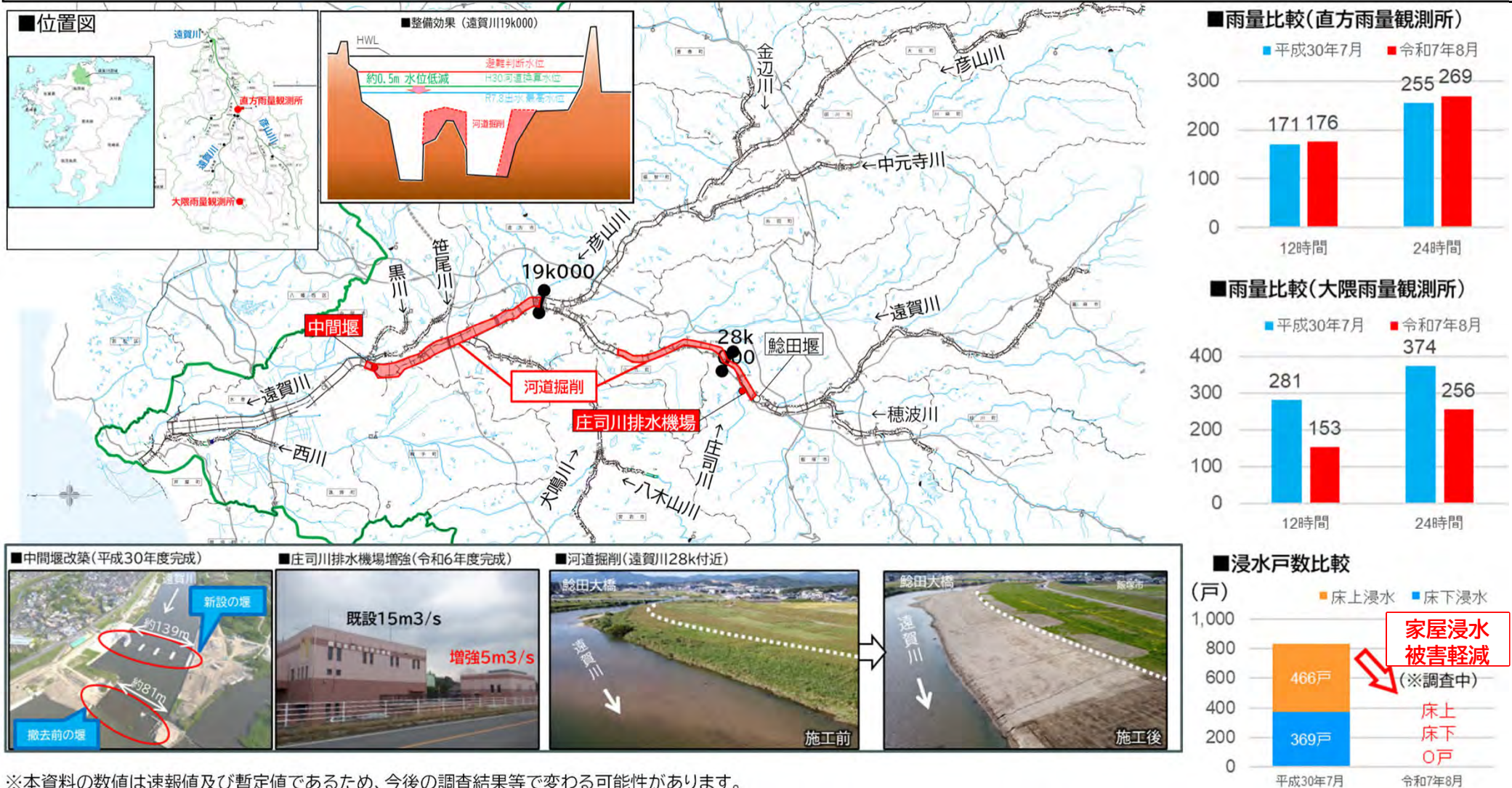
また、雨水対策施設等の整備や流出抑制対策の促進など国・県・市が連携した取組を実施中。

○令和4年9月台風14号では、床上浸水182戸、床下浸水22戸の内水被害が発生したが、令和4年9月洪水を上回る雨量を観測した今次出水においては、これら河川改修の効果を発揮することで家屋浸水被害が大幅に軽減(床上浸水1戸、床下浸水1戸)。(令和7年8月21日時点)



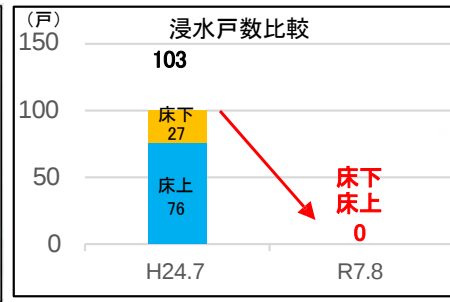
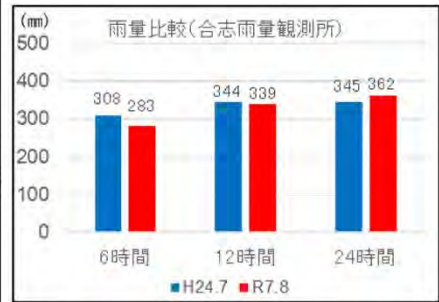
※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

- 令和7年8月7日(木)から8月11日(月)にかけて、九州地方で広く大雨となり、遠賀川水系遠賀川の直方雨量観測所では24時間雨量269mmを記録。
- 遠賀川では、平成30年7月出水以降、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などにより、堰改築や河道掘削(約90万m³)等を実施。
- 今次出水では、これらの河川改修により本川においては約50cmの水位低減効果を発揮し、この遠賀川本川の水位低減効果により、氾濫危険水位を超過した支川の筈尾川、八木山川においても水位の低減に寄与したものと想定される。なお、今次出水は、平成30年7月出水の雨量に対して、中流域の雨量は多少多かったものの、上流域の雨量は比較的少なかったところであり、浸水被害も確認されていない。(令和7年8月21日時点)



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

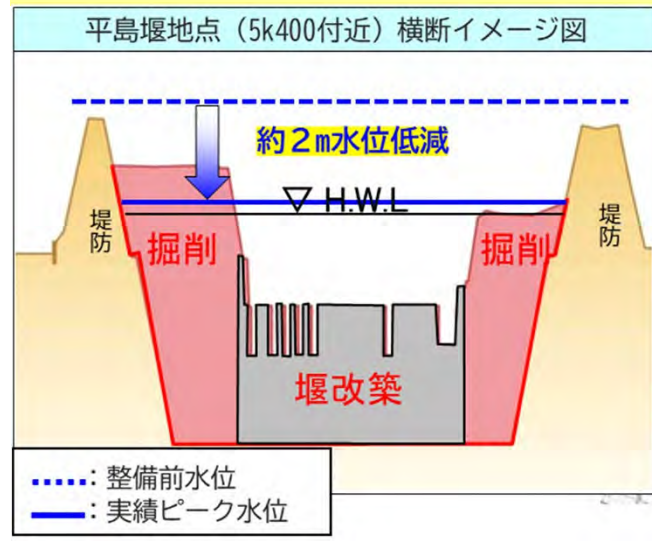
- 令和7年8月7日(木)から8月11日(月)にかけて、九州地方で広く大雨となり、菊池川水系合志川流域内の合志雨量観測所(熊本県合志市)において、24時間雨量362mmを記録。
- 合志川では、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などにより、山城堰及び平島堰の改築や河道掘削(約44万m³)等を集中的に実施し、これらの整備により、平島堰地点(5k400付近)で約2mの水位低減効果を発揮。
- 仮に、これらの河川整備が無かった場合は越水していたことが想定され、降雨量が同程度であった平成24年7月出水(浸水戸数:103戸)と同様に多くの浸水被害が発生していた可能性がある。



◆整備状況(堰改築、橋梁架替、河道掘削)



◆整備効果(洪水時の河川水位低減)



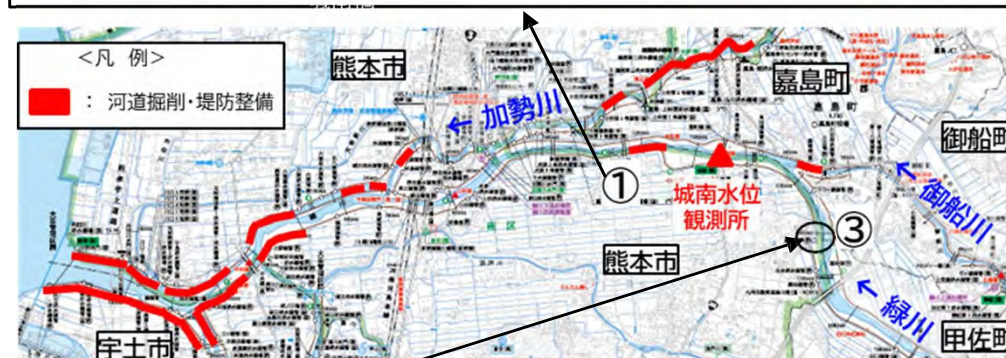
※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

- 令和7年8月7日(木)から8月11日(月)にかけて、九州地方で広く大雨となり、緑川流域の稲生野雨量観測所では24時間雨量364mmを記録し、城南水位観測所では観測史上最高水位である7.49mを記録。
- 緑川では、緑川ダムによる洪水調節を行うとともに、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などで河川整備を進めていたことにより、城南水位観測所上流(16.4k地点)において約70cmの水位低減効果を発揮し、越水を回避。
- 仮に、これらの河川整備等が無かった場合は越水していたことが想定され、多くの浸水被害が発生していた可能性がある(被害想定:浸水面積約450ha、家屋浸水約400戸)。

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



■整備実施状況(河道掘削)・・・①



■緑川ダムの貯留状況・・・②



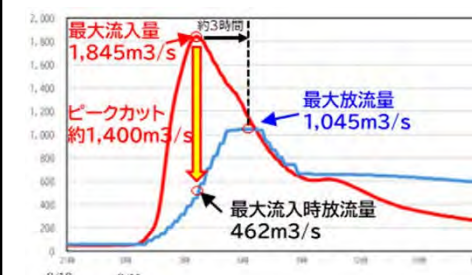
■水位低減効果(16.4k地点)・・・③



【出水の状況(8/11 14:00頃)】



【緑川ダムの洪水調節】



○令和7年8月7日(木)から8月11日(月)にかけて、九州地方で広く大雨となり、加勢川流域の津森雨量観測所では、24時間雨量338mmを記録。

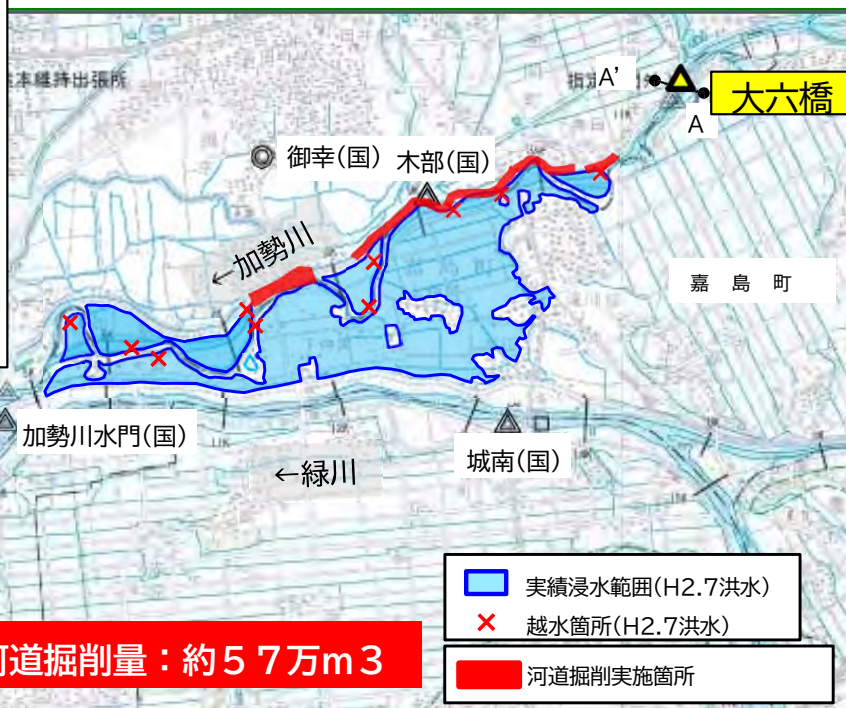
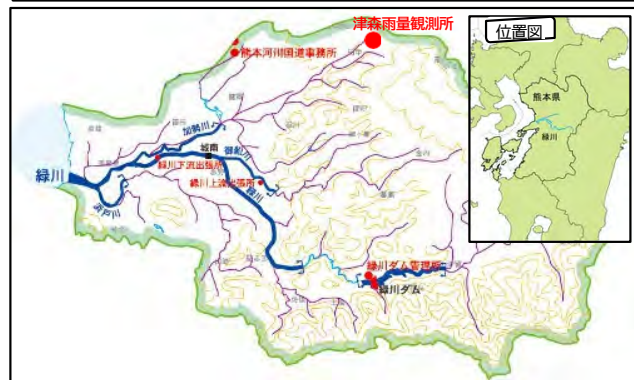
○加勢川では、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」などにより、

河道掘削(約57万m³)を集中的に実施。

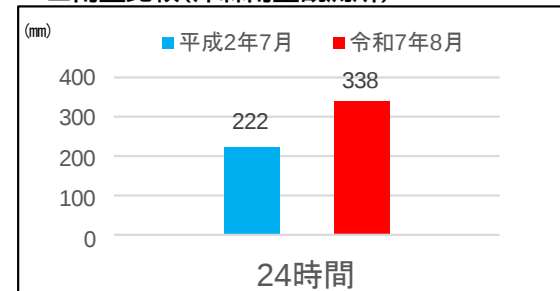
○今次出水では、これらの治水対策がなかった場合、大六橋地点において氾濫危険水位を超過することが想定されるが、治水対策により**約20cmの水**
位低減効果を発揮することで**氾濫危険水位未達**となった。

○さらに、平成2年7月出水では、床上浸水20世帯、床下浸水97世帯の浸水被害が発生したが、**平成2年7月出水を上回る雨量を観測した今次出水**
において浸水被害は確認されていない。(令和7年8月21日時点)

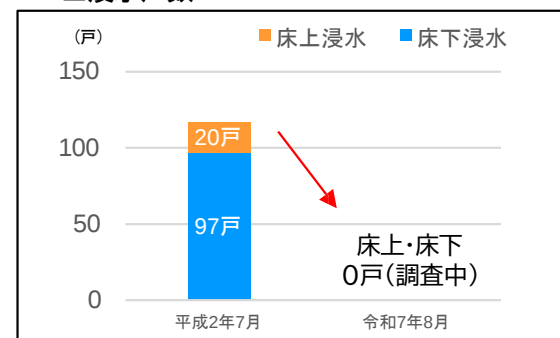
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



■雨量比較(津森雨量観測所)



■浸水戸数



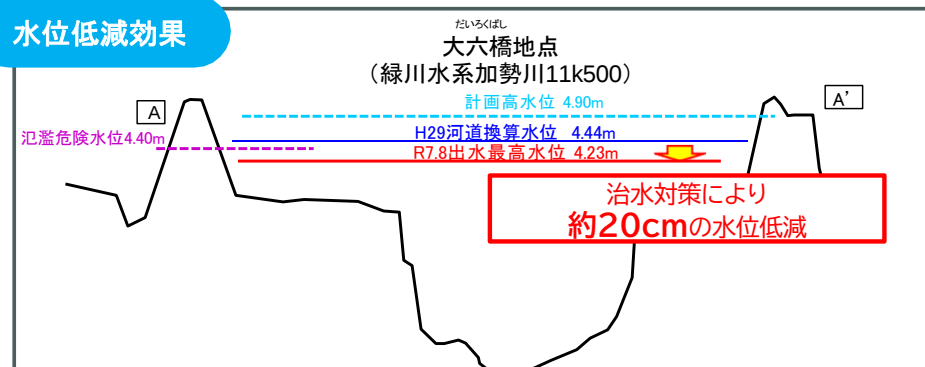
■防災・減災、国土強靱化の3か年緊急対策および5か年加速化対策による河道掘削



加勢川11k800付近 R5.6月撮影



水位低減効果



※水位低減効果の算出は、既往H/Q式を用いて算出。今後の精査・検証等により変わる可能性があります。

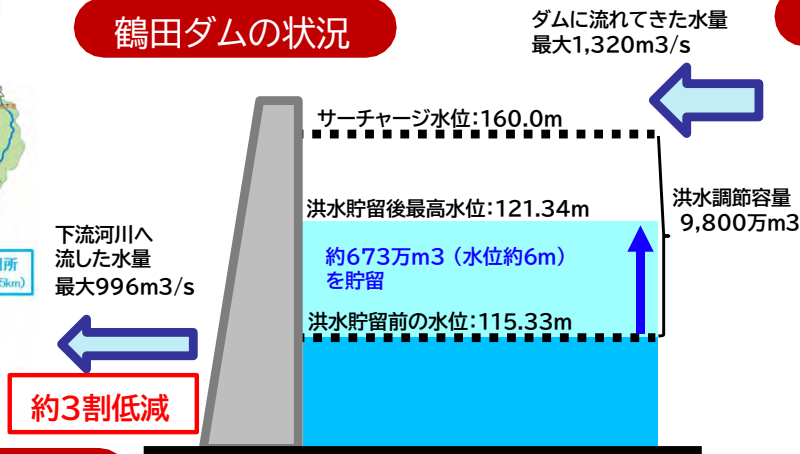
位置図



流域図



鶴田ダムの状況



鶴田ダムの貯留状況

貯留前 (8月7日18時)

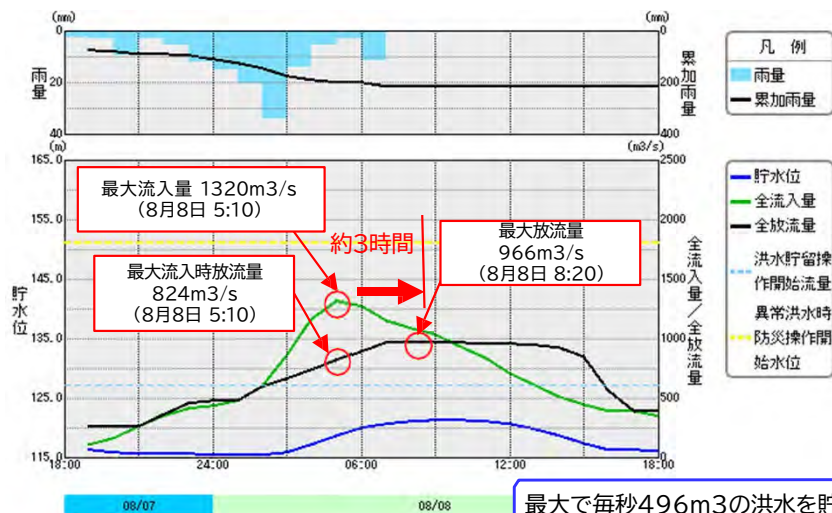


貯留後 (8月8日9時)



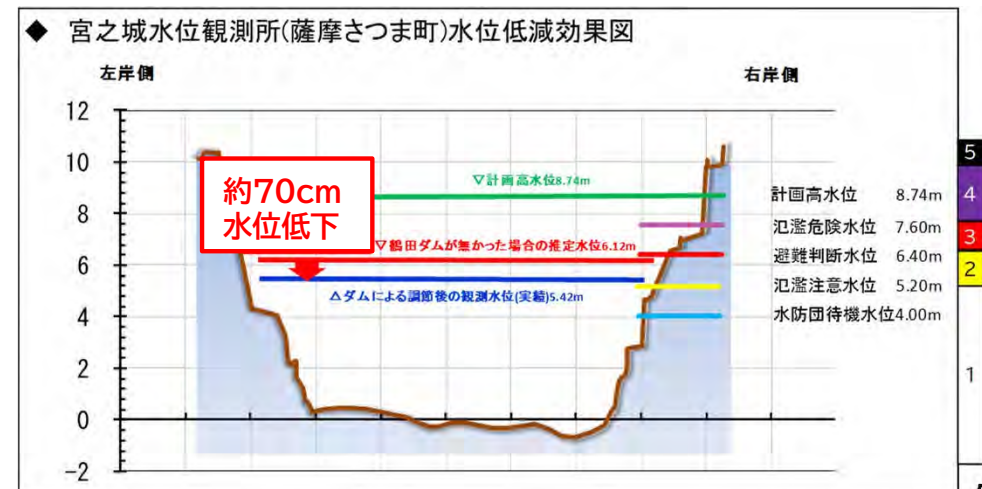
約673万m³
(水位約6m)を貯留

鶴田ダムによる洪水調節



最大で毎秒496m³の洪水を貯留し、下流河川の水位を低減

水位低減効果(宮之城水位観測所地点)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

位置図

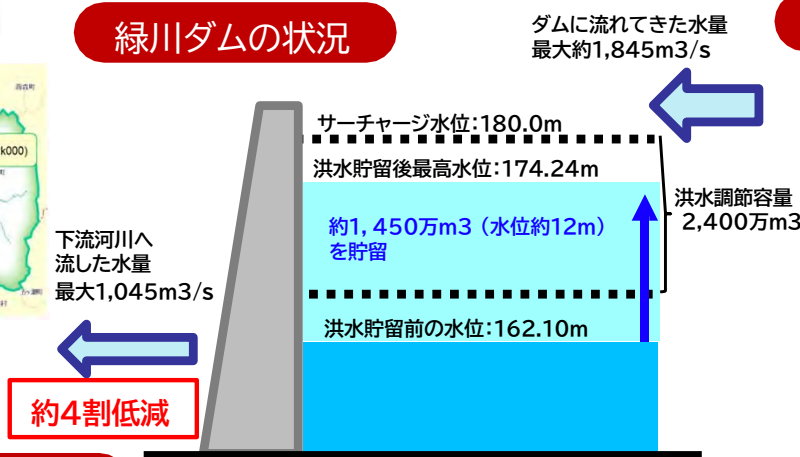


- 前線の接近により線状降水帯の発生を伴う大雨となり、緑川ダム上流域において流域平均294.4mm(8月10日15時～12日8時)の累加雨量を観測。
- 洪水調節により、ダム地点での最大流量の発生時刻を約3時間遅らせ、洪水の最大流量を約1,845 m^3/s (既往第2位)から1,045 m^3/s に低減し、ダム上流からの流量を約4割低減。
- これにより、甲佐町市街部を氾濫域に抱えるダム下流の中甲橋地点において約104cmの水位低減効果を発揮し、計画高水位(5.91m)の超過を回避。

流域図



緑川ダムの状況

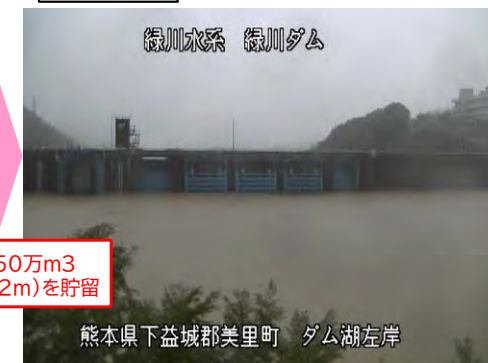


緑川ダムの貯留状況

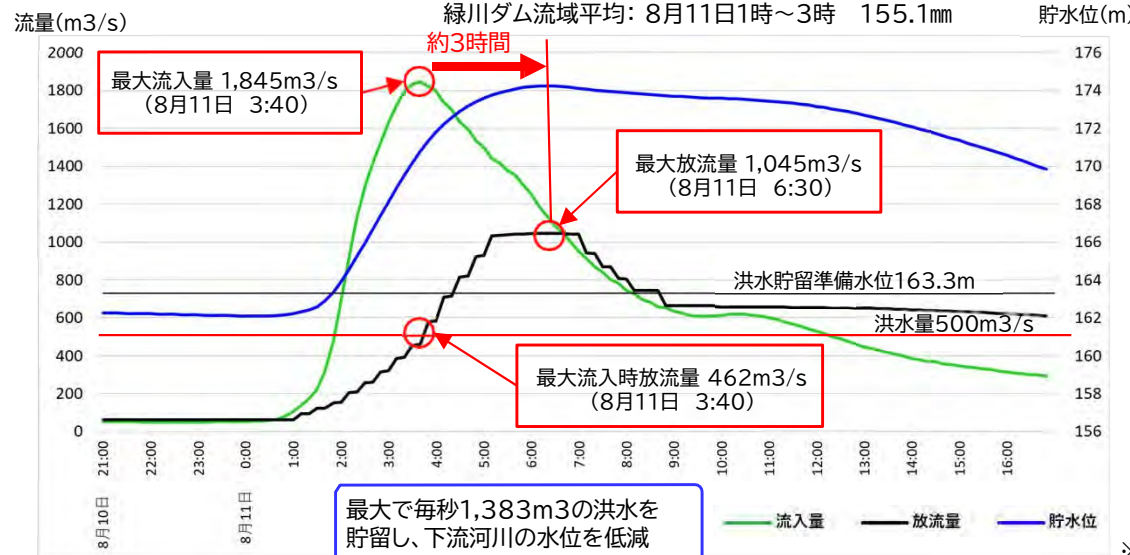
貯留前 (8月10日18時)



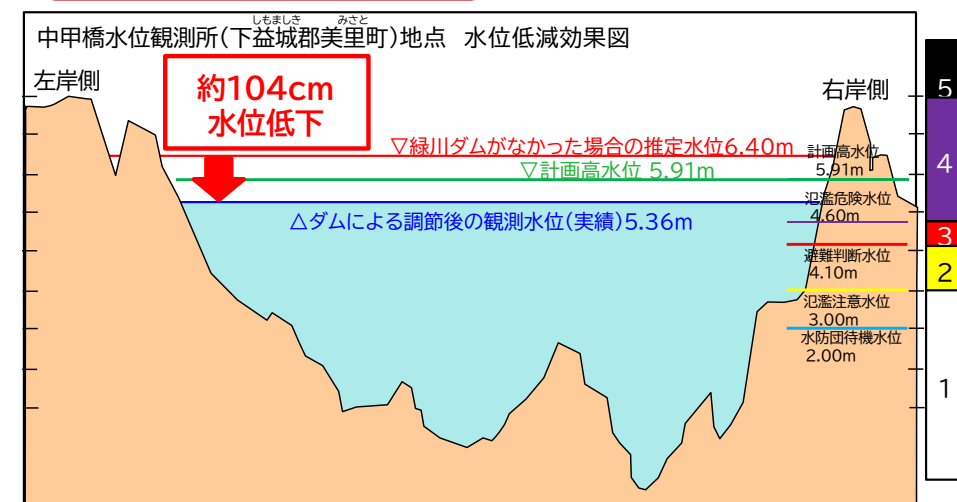
貯留後 (8月11日8時)



緑川ダムによる洪水調節



水位低減効果(中甲橋地点)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

位置図

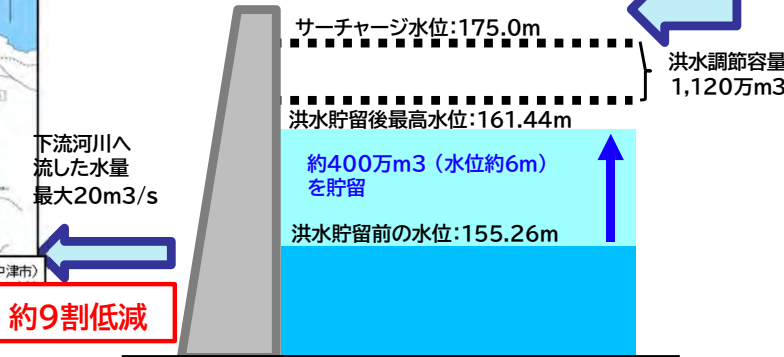


- 前線に伴う豪雨により、耶馬溪ダム上流域では200.5mm(8月9日6時～8月11日19時)の累加雨量を観測。
- 洪水調節により、ダム地点での最大流量の発生時刻を約4時間遅らせ、洪水の最大流量を269m³/sから20m³/sに低減し、ダム上流からの流量を約9割低減。
- これにより、ダム下流の柿坂水位観測所地点において約17cmの水位低減効果を発揮。

流域図



耶馬溪ダムの状況



耶馬溪ダムの貯留状況

貯留前 (8月7日13時)

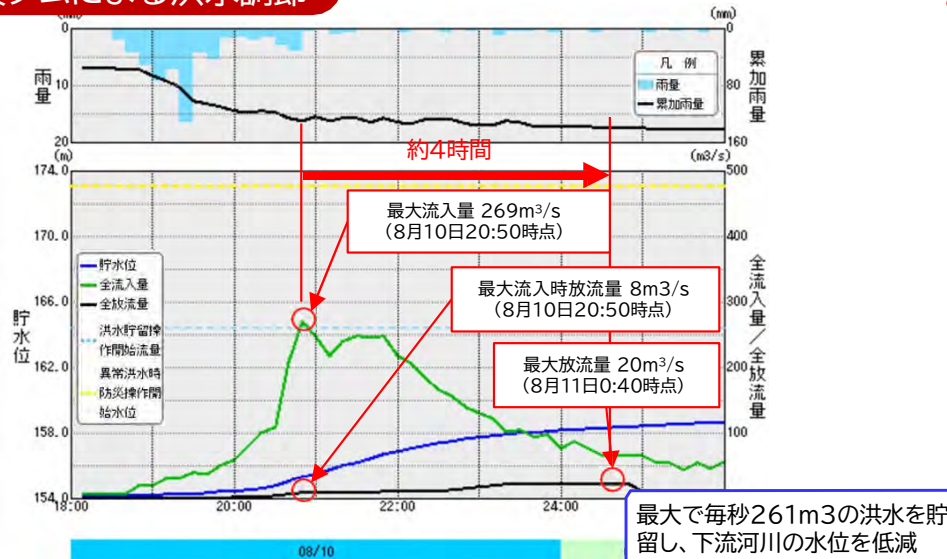


貯留後 (8月12日10時)

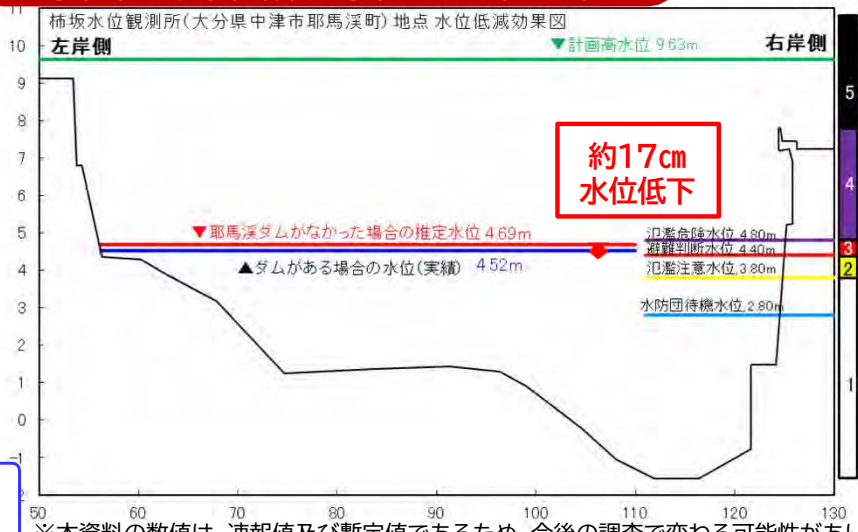


約400万m³
(水位約6m)を貯留

耶馬溪ダムによる洪水調節



水位低減効果(柿坂水位観測所地点)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

位置図

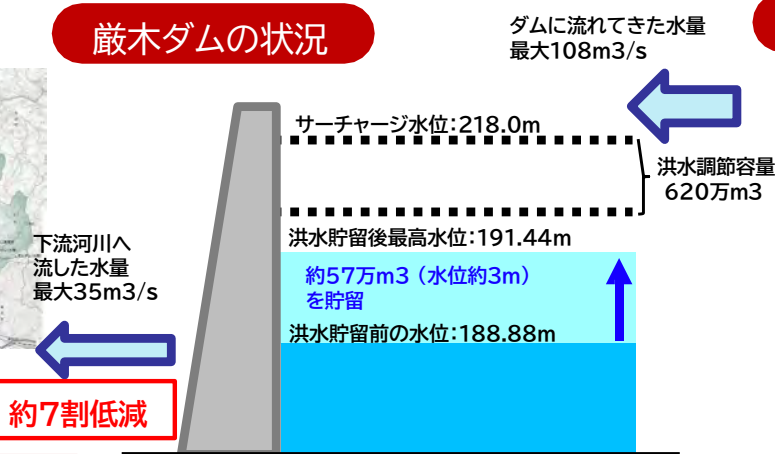


- 前線に伴う豪雨により、厳木ダム上流域では約250mm（8月9日5時～ 8月11日22時）の累加雨量を観測。
- 洪水調節により、ダム地点での最大流量の発生時刻を約1時間遅らせ、洪水の最大流量を108m³/sから35m³/sに低減し、ダム上流からの**流量を約7割低減**。
- これにより、中島橋地点において**約62cmの水位低減効果を発揮**し、避難判断水位(2.1m)の超過を回避。

流域図



厳木ダムの状況



厳木ダムの貯留状況

貯留前 (8月5日11時)

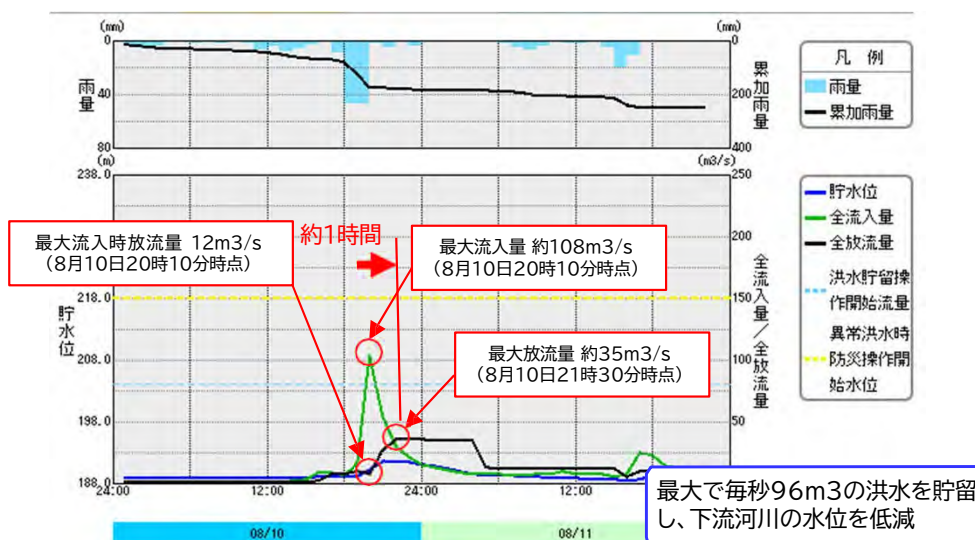


貯留後 (8月11日12時)

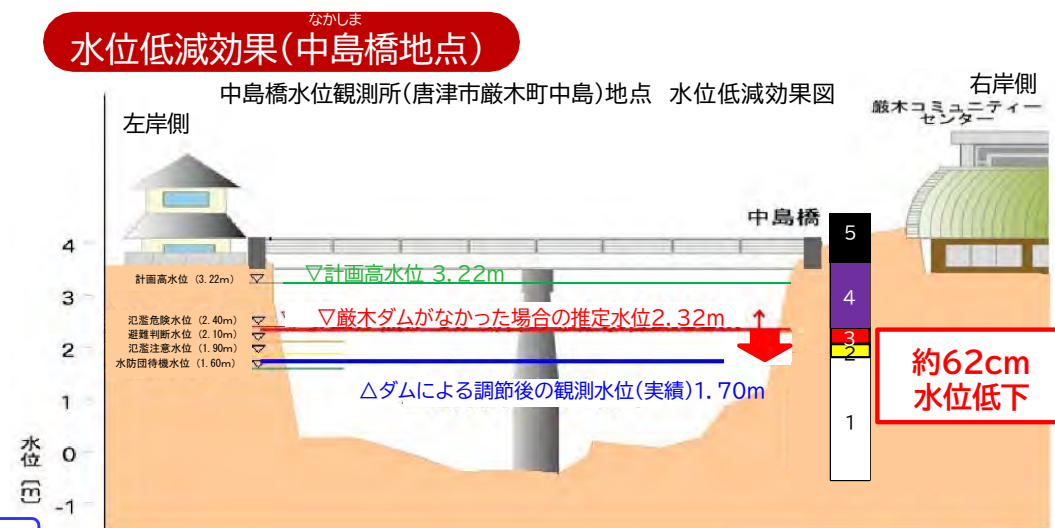


約57万m³
(水位約3m)を貯留

厳木ダムによる洪水調節



水位低減効果(中島橋地点)



位置図

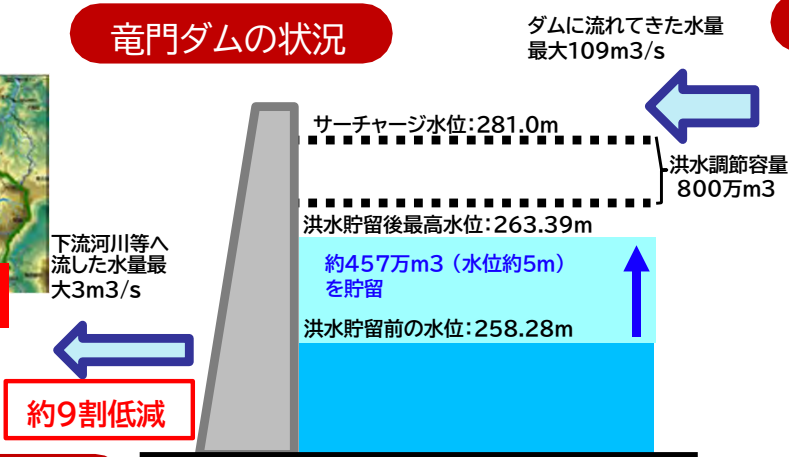


- 前線に伴う豪雨により、竜門ダム上流域では281.3mm(8月10日0時～8月12日10時)の累加雨量を観測。
- 洪水調節により、洪水の最大流量を109m³/sから3m³/s に低減し、ダム上流からの流量を約9割低減。
- これにより、ダム下流の隈府水位観測所地点において約26cmの水位低減効果を発揮。

流域図



竜門ダムの状況



竜門ダムの貯留状況

貯留前 (8月10日9時)

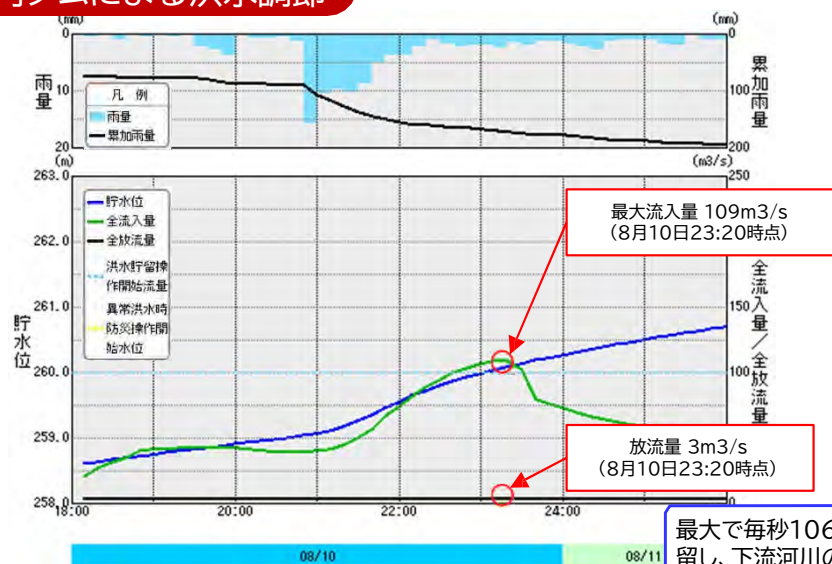


貯留後 (8月12日12時)

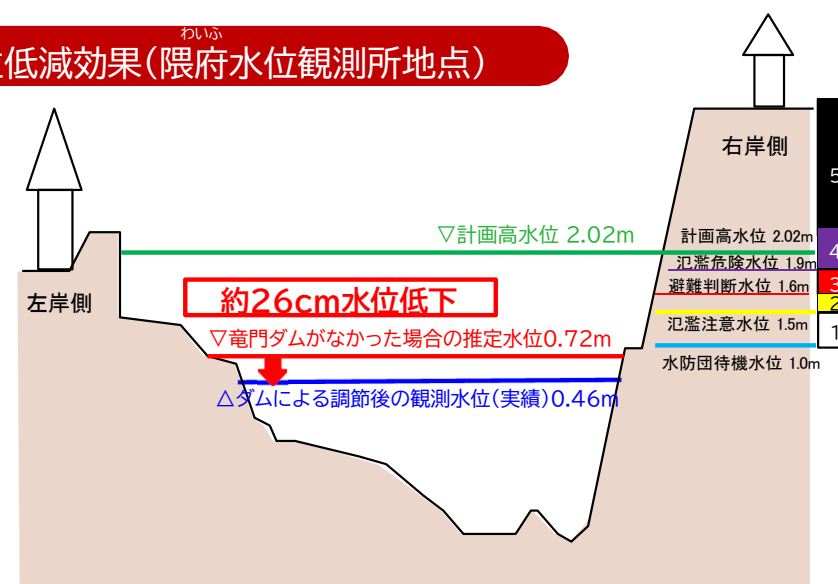


約457万m³
(水位約5m)を貯留

竜門ダムによる洪水調節



水位低減効果(隈府水位観測所地点)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

位置図

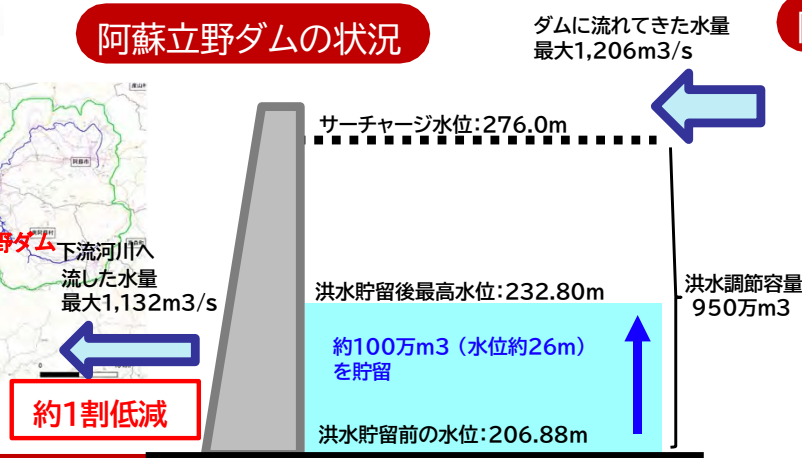


- 前線に伴う豪雨により、阿蘇立野ダム上流域では流域平均185.5mm(8月10日22時～8月11日4時)の累加雨量を観測。
- 洪水調節により、洪水の最大流量を1,206m³/sから1,132m³/s に低減し、ダム上流からの流量を約1割低減。
- これにより、ダム下流の基準地点代継橋地点において約10cmの水位低減効果を発揮。

流域図



阿蘇立野ダムの状況



阿蘇立野ダムの貯留状況

貯留前 (平常時7月下旬)

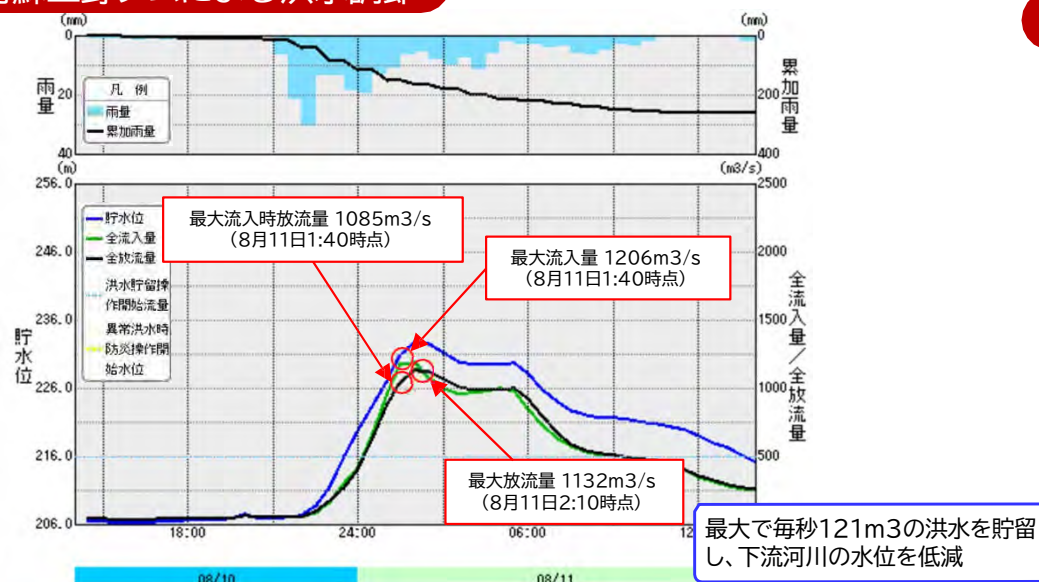


貯留後 (8月11日7時)

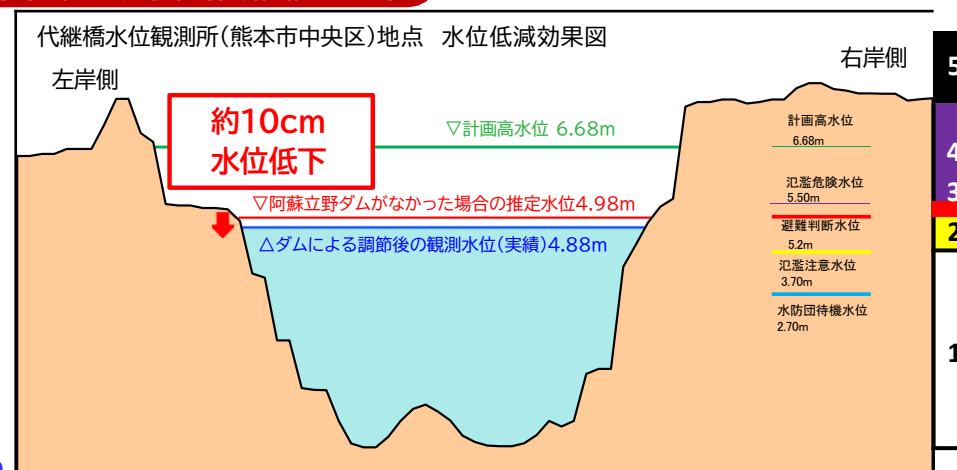


約100万m³
(水位約26m)を貯留

阿蘇立野ダムによる洪水調節



水位低減効果(代継橋地点)



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

令和7年8月7日からの大雨における砂防事業による効果(桜島野尻川砂防堰堤群)

さくらじま のじりかわ

速報値

災害発生日：令和7年8月8日

降雨状況：連続雨量 114mm(8月7日18時～8日9時)

時間最大雨量 27mm(8月7日18時～8日9時)

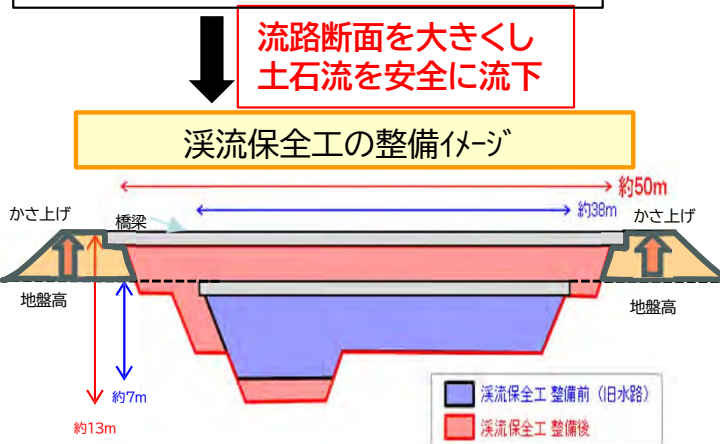
※野尻川雨量観測所

発生箇所：鹿児島県鹿児島市野尻町野尻

発生状況：砂防堰堤等の整備が完了し、国による管理を行っている野尻川において、低気圧と前線による大雨(S58同規模の降雨)により土石流が発生したが、上流の砂防堰堤や床固工、そして下流の溪流保全工が効果を発揮し、土石流が川から溢れ出ないように、流路内を通して海まで安全に流下させた。これにより、下流地区への被害や、鹿児島市中心部と桜島を航路で結ぶ港への重要なアクセス道路である国道224号(緊急輸送道路)への被害を未然に防止した。



整備後も毎年の土石流で大量に土砂が堆積しているところであり、国土強靱化5か年加速化対策等により除石を実施し被害防止に寄与



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。